

2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

2022年10月27日

株式会社メイテック

代表取締役社長 グループCEO

國分 秀世

1. 2023年3月期第2四半期 業績

2. 2023年3月期 業績予想

3. ご参考資料

5

- では、2023年3月期第2四半期の業績と通期の業績予想、を説明させていただきます。
- 「ご参考資料」は、のちほどご覧ください。

1. 2023年3月期 第2四半期 業績

人と技術で次代を拓く

MEITEC
Engineering Firm at The Core

- まず、2023年3月期第2四半期の業績を説明します。

2023年3月期業績 第2四半期 グループ連結

- ✓ 前期比で売上高は14.0%増収⇒新入社員の配属ペース改善により稼働人員数の増加
- ✓ 営業利益は42.1%増益⇒売上高増収が、エンジニア社員増員に伴う労務費等原価の増加と販管費増加等を吸収したため

(百万円未満切捨て)	2022年3月期 2Q実績	2023年3月期 2Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2022年5月公表 2Q期初予想	予想比 増減額
売上高	50,915	58,029	+7,114	+14.0%	57,300	+729
売上原価	38,074	42,357	+4,282	+11.2%	42,000	+357
原価率	74.8%	73.0%	▲1.8%			
販売管理費	7,503	8,088	+584	+7.8%	8,500	▲412
営業利益	5,336	7,584	+2,247	+42.1%	6,800	+784
営業利益率	10.5%	13.1%	+2.6%		11.9%	+1.2%
経常利益	5,405	7,635	+2,229	+41.2%	6,800	+835
特別損益	△4	0	+4			
税引前四半期純利益	5,401	7,635	+2,233	+41.4%		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,549	5,107	+1,557	+43.9%	4,500	+607
四半期純利益率	7.0%	8.8%	+1.8%			

7

- グループ連結の業績です。
- 2023年3月期第2四半期においては、
新型コロナウイルス感染症の影響による、経済活動の制限が緩和され、
ウィズコロナの新たな段階への移行が進み、
景気は穏やかに持ち直している状況です。
ただし、緊迫した国際情勢、資源価格等の高騰、円安の影響など、
景気の先行きは、依然として不透明な状況で推移しました。
- 一方、当社の主要なお客様である大手製造業各社は、
技術開発投資を継続して進められたことから、当社の受注環境は
堅調に推移しました。
- 結果として売上高は、前年同期比14%増収の580億29百万円、
営業利益は、42.1%増益の75億84百万円、
- 四半期純利益は、43.9%増益の51億7百万円となりました。

2023年3月期業績 第2四半期 グループ・セグメント

✓ エンジニアリングソリューション事業、エンジニア紹介事業共に前期比で増収増益

(百万円未満切捨て)	2022年3月期 2Q実績	2023年3月期 2Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
エンジニアリングソリューション事業 売上高	50,233	57,160	+6,927	+13.8%
構成比	98.7%	98.5%	▲0.2%	
営業利益	5,122	7,257	+2,134	+41.7%
エンジニア紹介事業 売上高	732	912	+179	+24.6%
構成比	1.4%	1.6%	+0.1%	
営業利益	214	327	+113	+52.8%

8

- メイテックグループ・セグメント別の業績の状況です。
- エンジニアリングソリューション事業、エンジニア紹介事業共に、前年同期比で増収増益となりました。

2023年3月期業績 第2四半期 メイテック

- ✓ 前期比で、売上高は11.0%増収、営業利益は36.9%増益、エンジニア社員数は3.3%増加
- ✓ 前期比で、稼働率は4.6%増加⇒新入社員の配属ペースが改善

(百万円未満切捨て)	2022年3月期 2Q実績	2023年3月期 2Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2022年5月公表 2Q期初予想	予想比 増減額
売上高	36,841	40,899	+4,057	+11.0%	40,000	+899
売上原価	27,476	29,634	+2,157	+7.9%	29,200	+434
原価率	74.6%	72.5%	▲2.1%		73.0%	▲0.5%
販売管理費	4,917	5,176	+259	+5.3%	5,500	▲324
営業利益	4,447	6,088	+1,640	+36.9%	5,300	+788
営業利益率	12.1%	14.9%	+2.8%		13.3%	+1.6%
経常利益	5,027	6,986	+1,958	+38.9%	6,200	+786
特別損益	△4	0	+4			
税引前四半期純利益	5,023	6,986	+1,962	+39.1%		
四半期純利益	3,470	4,937	+1,467	+42.3%	4,300	+637
稼働率(全体)	91.0%	95.6%	+4.6%		94.2%	+1.4%
稼働時間<h/day>	8.36	8.34	▲0.02	▲0.2%	8.36	▲0.02
エンジニア社員数<名>	7,564	7,815	+251	+3.3%		

9

- メイテック単体の業績です。
- 売上高は、前年同期比11.0%増収の408億99百万円となりました。
営業利益は、36.9%増益の60億88百万円、
四半期純利益は、42.3%増益の49億37百万円となりました。
- なお、稼働率は、新入社員の配属ペースが改善したことにより、
前年同期比で4.6%増加の95.6%となりました。
- また、期初予想に対しても、稼働率は上回りました。
- 一方、稼働時間は前年同期比、期初予想比共に若干下回りました。

2023年3月期業績 第2四半期 メイテックフィルダース

- ✓ 前期比で、売上高は22.5%増収、営業利益は72.7%増益、エンジニア社員数は14.7%増加
- ✓ 前期比で、稼働率は6.3%増加⇒新入社員の配属ペースが改善

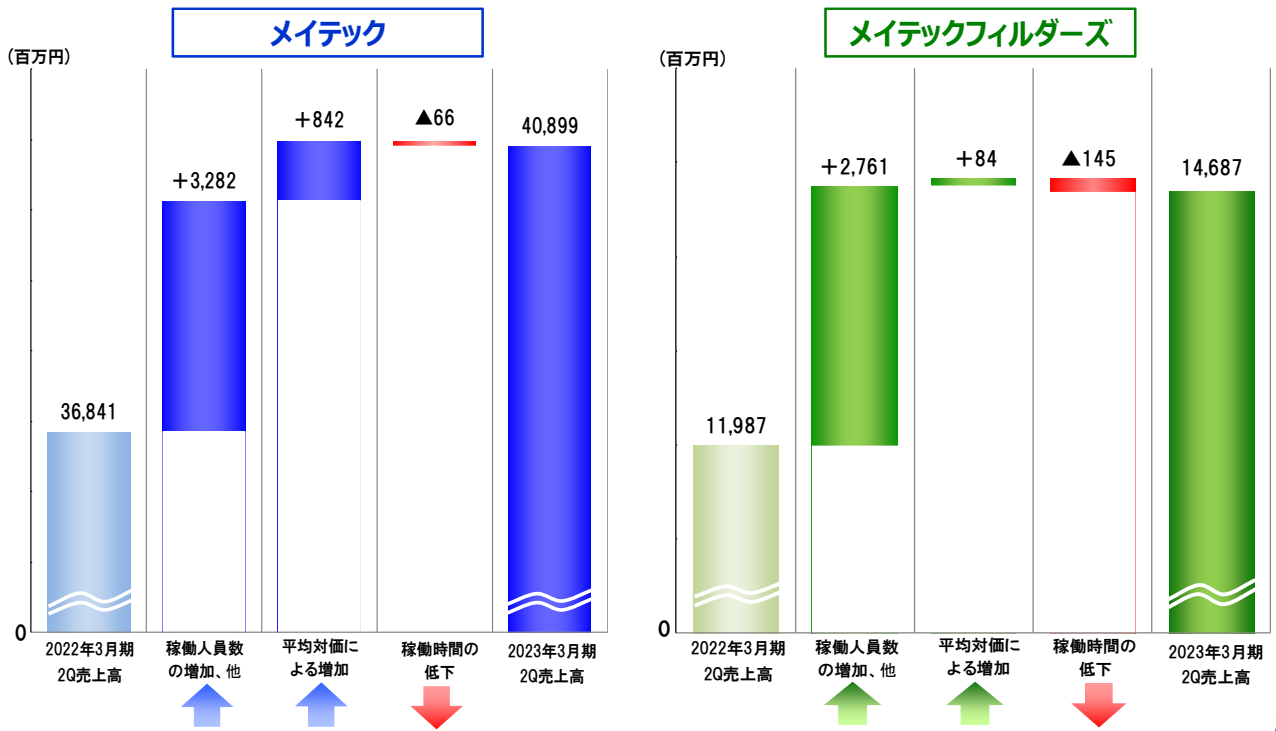
(百万円未満切捨て)	2022年3月期 2Q実績	2023年3月期 2Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2022年5月公表 2Q期初予想	予想比 増減額
売上高	11,987	14,687	+2,699	+22.5%	14,600	+87
売上原価	9,425	11,414	+1,988	+21.1%	11,450	▲36
原価率	78.6%	77.7%	▲0.9%		78.4%	▲0.7%
販売管理費	1,924	2,171	+247	+12.9%	2,200	▲29
営業利益	638	1,101	+463	+72.7%	950	+151
営業利益率	5.3%	7.5%	+2.2%		6.5%	+1.0%
経常利益	639	1,102	+462	+72.4%	950	+152
特別損益	—	—	—			
税引前四半期純利益	639	1,102	+462	+72.4%		
四半期純利益	438	757	+319	+73.0%	650	+107
稼働率(全体)	83.9%	90.2%	+6.3%		90.2%	—
稼働時間<h/day>	8.34	8.23	▲0.11	▲1.3%	8.34	▲0.11
エンジニア社員数<名>	3,711	4,258	+547	+14.7%		

10

- メイテックフィルダースの業績です
- 売上高は、前年同期比22.5%増収の146億87百万円、
営業利益は、72.7%増益の11億01百万円、
四半期純利益は、73.0%増益の7億57百万円となりました。
- 稼働率は、メイテックと同様に、新入社員の配属ペースが改善したことにより、
前年同期比で6.3%増加の90.2%となりました。
- なお、稼働時間は前年同期比、期初予想比共に下回りました。

売上高前年同期比較

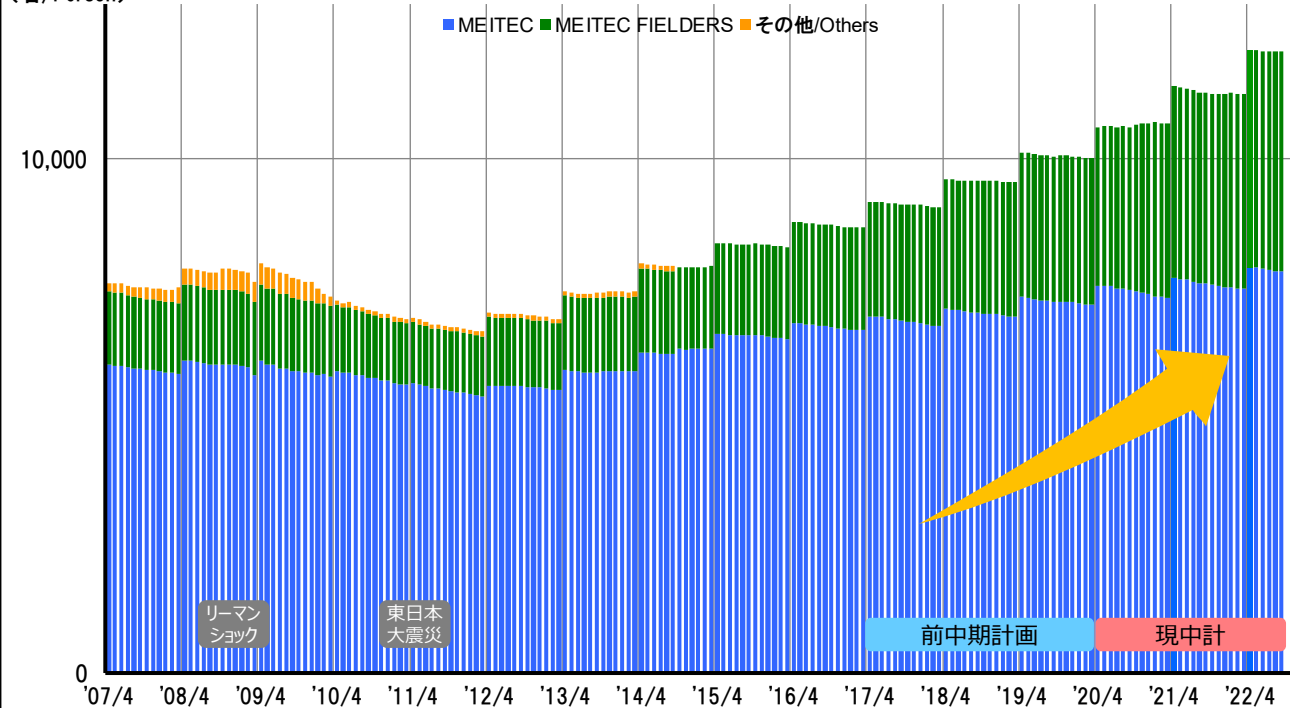
✓ メイテック、メイテックフィルダース共に「稼働人員数の増加」「平均対価による増加」により増収



- メイテック、メイテックフィルダースの売上高の前年同期比増減の内訳です。
- 両社共に増収には、「稼働人員数の増加」並びに「平均対価の増加」が大きく寄与しております。

エンジニア社員数 グループ連結

✓ 9月末のエンジニア社員数は12,073名（前年9月末比+798名、+7.1%）
(名/Person)

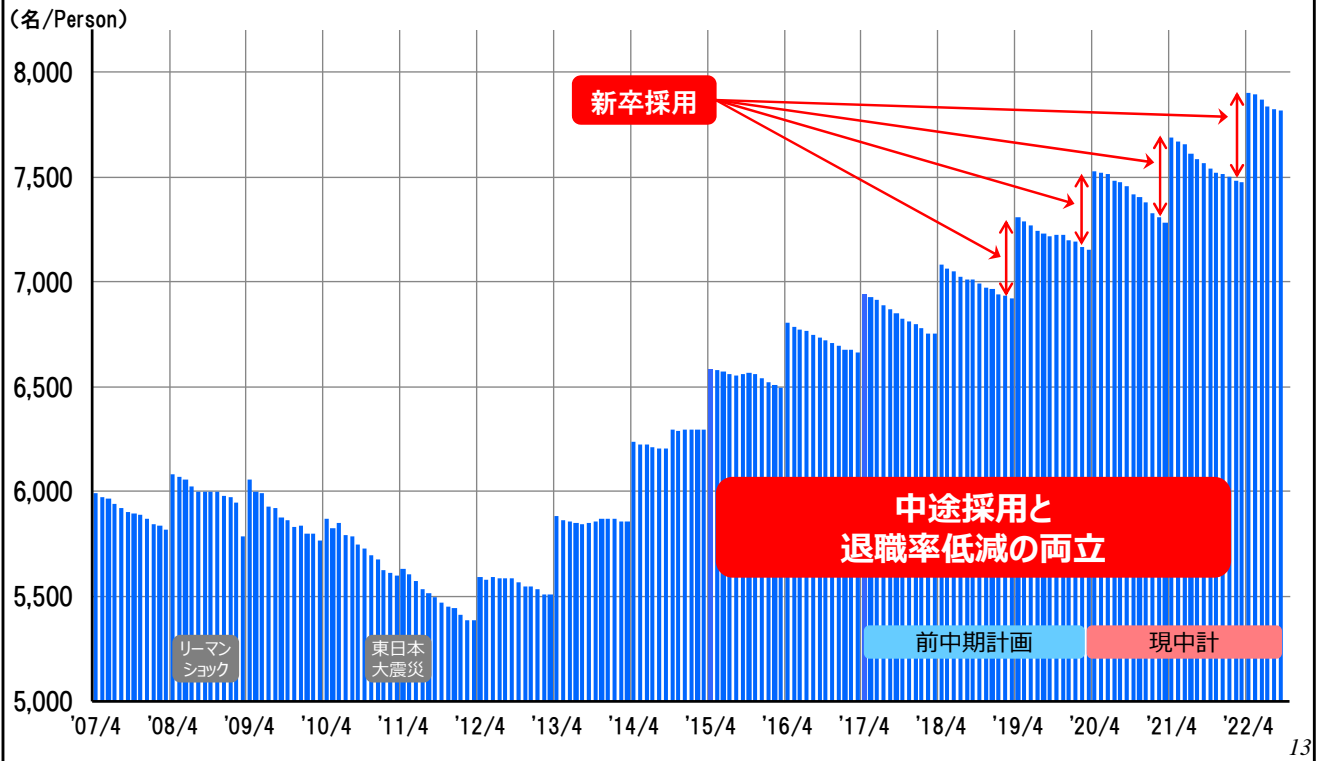


12

- グループのエンジニア社員数の推移です。
- 2022年9月末のエンジニア社員数は、前年9月末比+798名、+7.1%増の12,073名となりました。
- メイテック、メイテックフィルダーズ共に順調に増員できています。

エンジニア社員数 メイテック

✓ 9月末エンジニア社員数は7,815名（前年9月末比+251名、+3.3%）

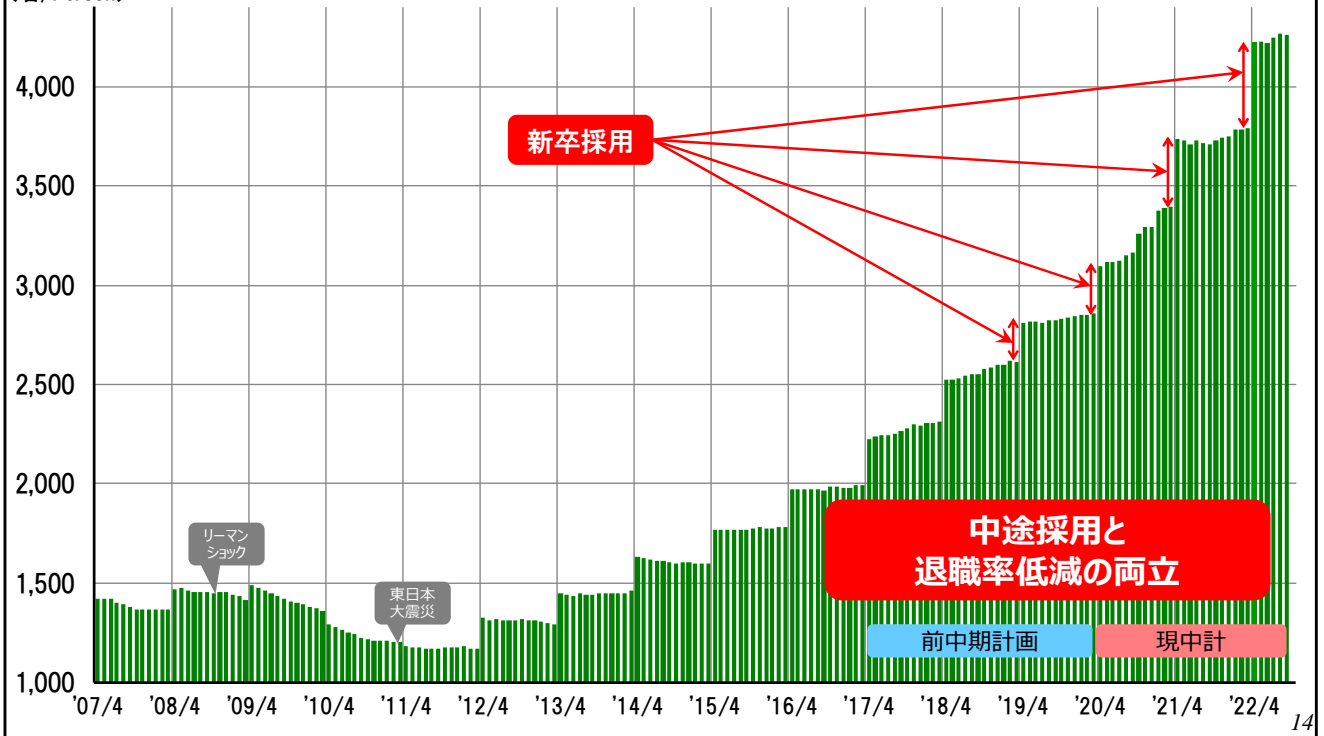


- 続いて、メイテック単体のエンジニア社員数の推移です。
- 2022年9月末のエンジニア社員数は、前年9月末比+251名、+3.3%増の7,815名となりました。

エンジニア社員数 メイテックフィルダース

✓ 9月末エンジニア社員数は4,258名（前年9月末比+547名、+14.7%）

(名/Person)



- メイテックフィルダースのエンジニア社員数の推移です。
- 2022年9月末のエンジニア社員数は、前年9月末比+547名、+14.7%増の4,258名となりました。

2023年3月期の採用状況

中途採用（2023年3月期）

- 技術者の求人倍率は高止まりで過熱が続き、採用環境は非常に厳しい状況
- ✓ 採用基準は保持しながら、採用チャネルを拡大し、採用目標数の達成を目指す ⇒生涯プロエンジニアの働き方やキャリアアップに対する考え方を継続して発信

新卒採用（2023年4月入社）

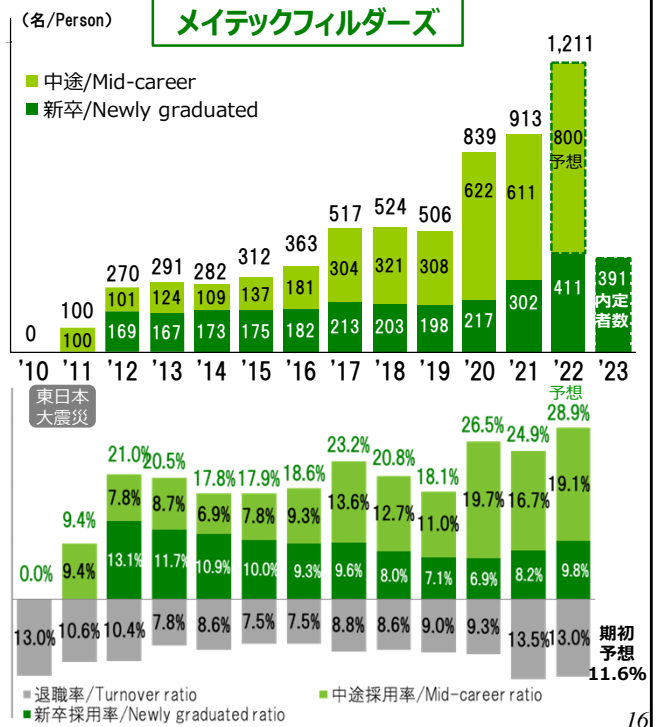
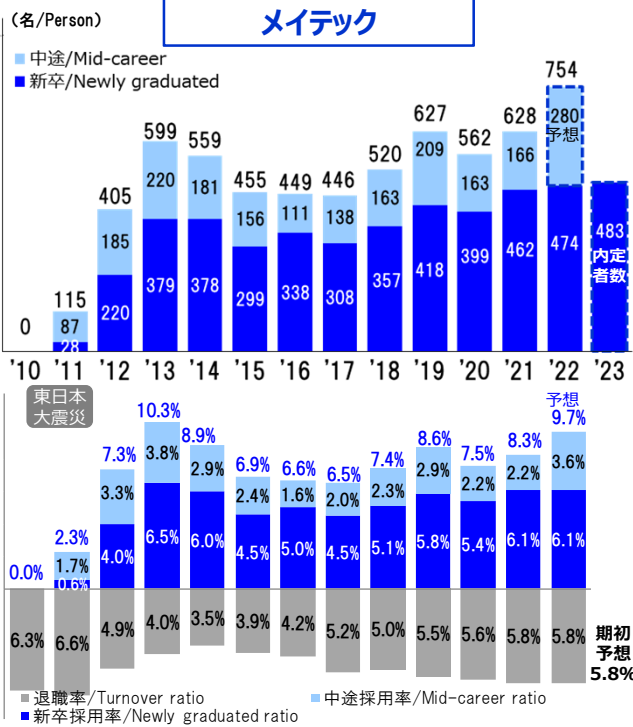
- 企業の新卒採用意欲は高水準、昨年よりも競争環境は激化
- ✓ 学生志向の多様化が進む中、採用基準を保持しつつ、感染防止対策を講じながら多くの学生との接点づくりに努めた
- ✓ しかし、全国各地のメーカー企業の採用意欲は旺盛で、学生の地元志向もより強くなり、採用数確保に苦戦

(名)	2023年3月期				2024年3月期		
	22年4月入社 新卒採用数 (実績)	中途採用数		採用数合計		23年4月入社 新卒採用数 (10月1日内定者数)	期初予想比
		<目標>	期初予想比	<目標>	期初予想比		
メイテック	474	280	—	754	—	483	▲17
メイテック フィルダース	411	800	—	1,211	—	391	▲59
合計	885	1,080	—	1,965	—	874	▲76
22年3月期比	+121	+303		+424			

- 続いて、採用の状況です。
- まず、中途採用は、技術者の求人倍率は高止まりで、過熱しております。したがって、当社も採用環境は非常に厳しい状況です。
- 当社グループとしては
採用基準を保持しながら、採用チャネルを拡大し、生涯プロエンジニアの働き方やキャリアアップに対する考え方を継続して発信していくことで、採用目標数の達成を目指します。
- 次に、2023年4月入社の新卒採用の状況です。
企業の新卒採用意欲は、高水準で、昨年よりも競争環境は激化しています。
- 学生志向の多様化が進む中、採用基準を保持しつつ、感染防止策を講じながら、多くの学生との接点づくりに努めました。
しかしながら、全国各地のメーカー企業の採用意欲は旺盛で、学生の地元志向もより強くなり、苦戦を強いられ、10月1日の内定者数は、期初予想に達しませんでした。
- なお、新聞報道によると、メイテックグループの内定者ランキングは日本の全企業の、文系を含めた採用数では第8位、理工系だけでは第3位です。
- これからも、エンジニアという働き方を世の中に訴求しながらメイテックグループの採用ブランドを、更に強化していきたいと思っています。

採用と退職

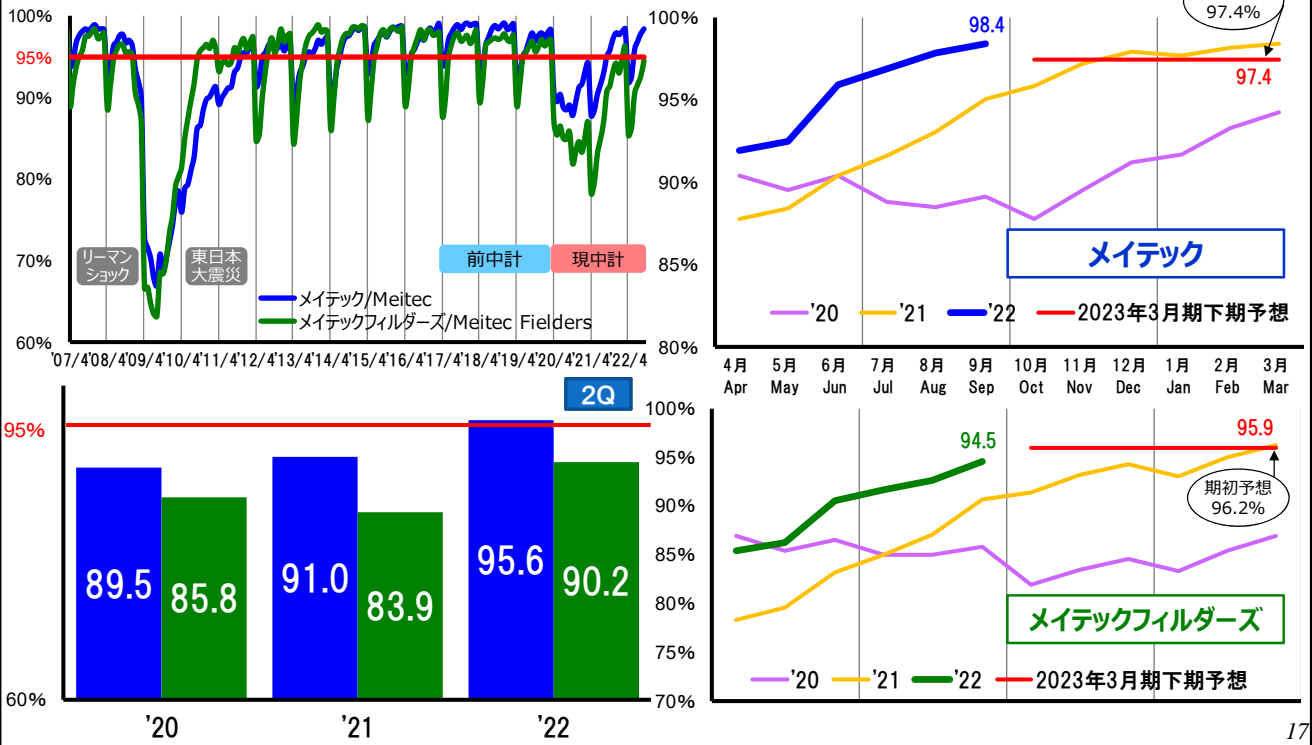
- ✓ 第2四半期決算公表時点の採用者数と退職率見込みは以下の通り
※採用率・退職率の実績は来年5月に公表予定



- 第2四半期決算公表時点の採用者数と退職率の見込みは記載の通りです。
- なお、上半期実績動向を踏まえ、メイテックフィルダーズの退職率は、右側下段のグラフのグレー部分になりますが、11.6%から、13.0%に修正しております。

稼働率

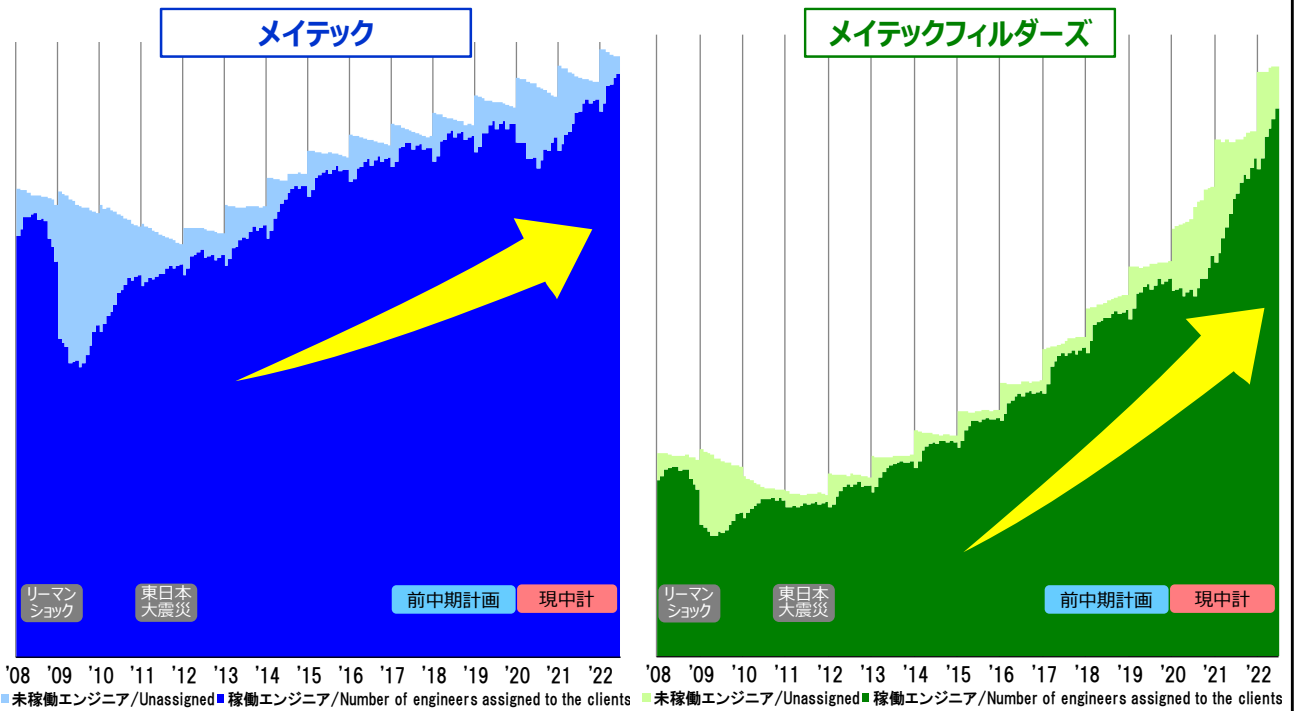
✓ 稼働率は増加⇒前期比で新入社員の配属ペースが改善



- 稼働率の状況です。
- メイテック、メイテックフィルダース共に、前年下半期からの回復基調という背景に基づいて、配属促進を行ってきたため、当期は期初から、前年より高い水準でスタートしたことで、今年4月入社の新入社員の配属ペースが改善したことが、稼働率増加の大きな要因です。
- また、比較いただけるよう、新型コロナウイルス感染症の影響により、新入社員の配属ペースが大きく遅延した2020年度につきましては、むらさき色、2021年度は黄色、そして今年度は太いブルー、太いグリーンでお示しさせていただいております。今年の新入社員の配属状況と、期初の段階のスタートの水準の違いがお分かりいただけると思います。

稼働人員数 (売上の主要素)

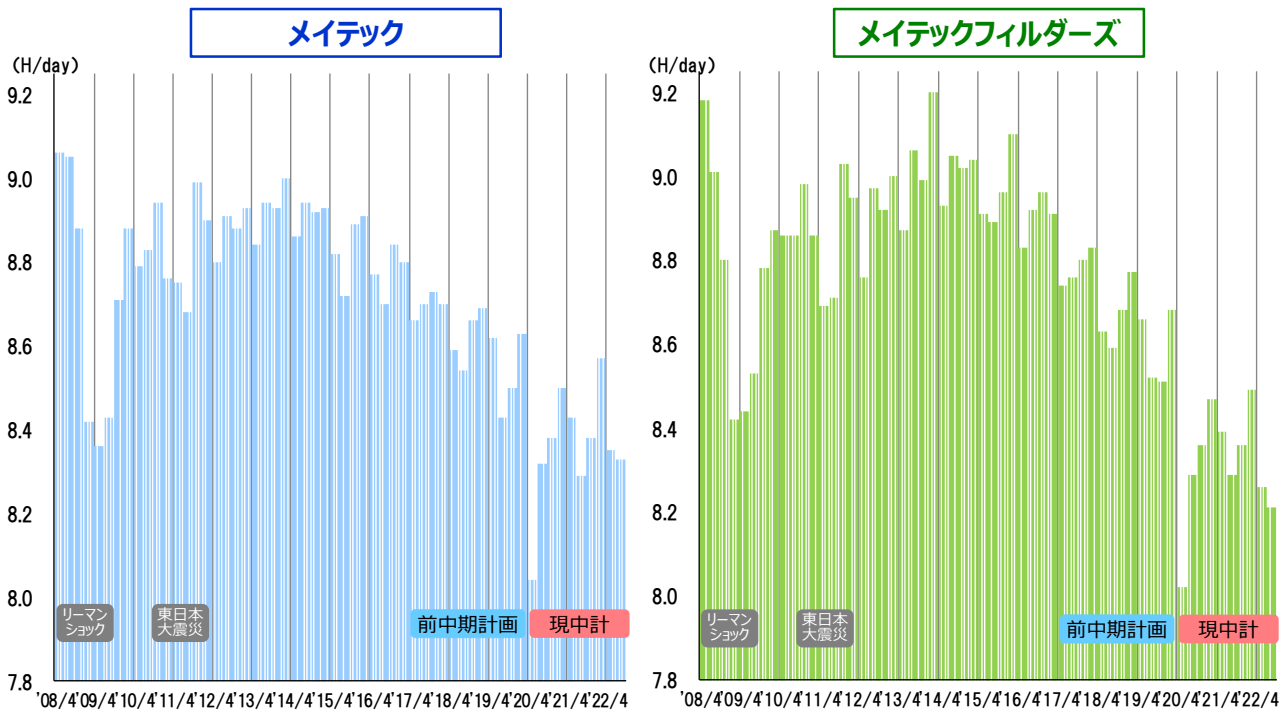
✓ 積極採用によりエンジニア社員数は増加、また、受注に応じて配属を促進し、稼働人員数も増加



18

- 稼働人員数の推移です。
- 積極採用により「エンジニア社員数の増加」は継続しており、また、受注に応じて配属を促進した結果、稼働人員数はMEITEC、MEITEC フィルダース共に順調に伸びています。

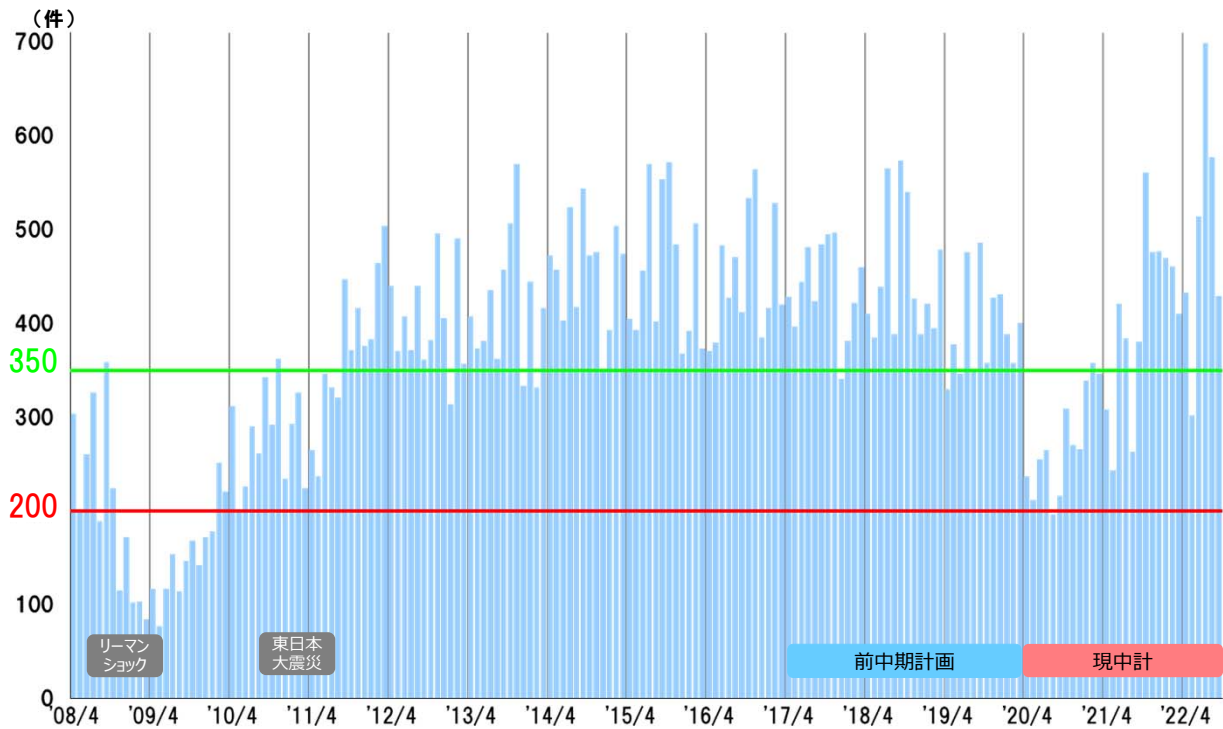
✓ 時間外労働の減少等により前年同期比で若干低下



19

- 稼働時間の推移です。
- 時間外労働の減少は、お客様だけではなく社会全体の傾向です。
 その時間外労働時間の減少により、
 稼働時間は前年同期比で若干低下しました。
- 稼働時間は、お客さま先の業務指示の結果なので、
 当社側でコントロールは不可能ではありますが、
 稼働時間0.1時間の変動で売上高は約1%変動することから、
 業績影響の大きい指標の一つとして、今後も継続して注視してまいります。

✓ メイテック単体の月間新規受注は堅調に推移



20

- 上半期の月間新規受注動向の推移です。
- 景気の先行きはいまだ不透明な状況ですが、当社のお客様は、長い視点で技術開発投資を継続しており、当社の積極的な営業展開も相まって、月間350件を超える新規受注件数をいただいております、堅調に推移しました。
- 引き続き、攻めの営業を行いながらも新規の受注件数の獲得、配属促進を実施し、お客さまに高付加価値を認めていただけるようなサービスを提供してまいりたいと考えております。

お客様の売上TOP10 メイテック

✓ お客様（個別企業）に関する事項および具体的計数の公表は差し控えます

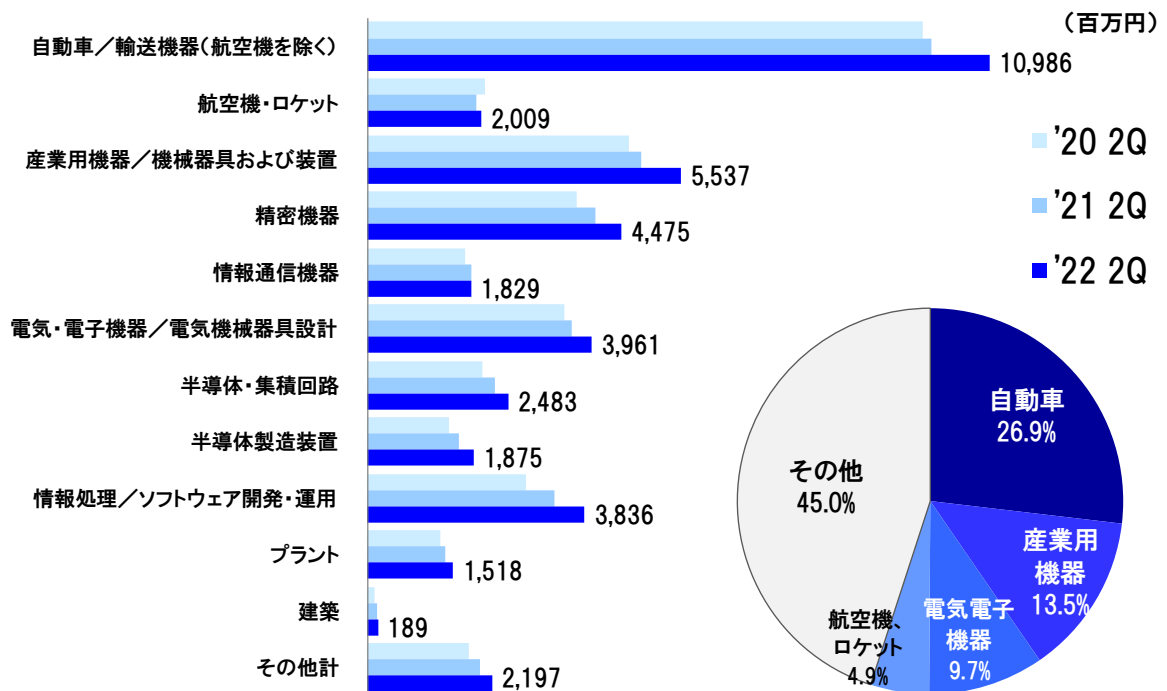
(百万円)

2018年3月期2Q (2017年度)			2022年3月期2Q (2021年度)			2023年3月期2Q (2022年度)		
1	三菱重工業 様		1	デンソー 様		1	デンソー 様	
2	デンソー 様		2	三菱重工業 様		2	ソニーセミコンダクタソリューションズ 様	
3	キヤノン 様		3	ソニーセミコンダクタソリューションズ 様		3	三菱重工業 様	
4	パナソニック 様		4	パナソニック 様		4	ニコン 様	
5	ソニーセミコンダクタソリューションズ 様		5	ニコン 様		5	日立ハイテク 様	
6	ニコン 様		6	日立ハイテク 様		6	デンソーテン 様	
7	トヨタ自動車 様		7	トヨタ自動車 様		7	トヨタ自動車 様	
8	川崎重工業 様		8	SUBARU 様		8	SUBARU 様	
9	オートリブ 様		9	デンソーテン 様		9	パナソニック 様	
10	オムロン 様		10	テルモ 様		10	ヤマハ発動機 様	
トップ10社合計	8,501	23.9%	トップ10社合計	9,009	24.5%	トップ10社合計	9,391	23.0%
トップ20社合計	12,263	34.5%	トップ20社合計	13,000	35.3%	トップ20社合計	13,680	33.4%
その他	23,281	65.5%	その他	23,842	64.7%	その他	27,219	66.6%
合計	35,544	100.0%	合計	36,841	100.0%	合計	40,899	100.0%

21

- メイテックのお客様の売上TOP10です。
- TOP10圏内に入るお客様の顔ぶれには、一見すると大きな変動はありません。しかし、各お客様の業務内容は5年前、昨年と比べて大きく変化しています。変化させていると言っても過言ではありません。
- 技術の進化は加速しており、お客様の中でも、新しい技術を取り入れたプロジェクトや技術開発を進められています。
- 当社は、常に新しい技術領域へ意図的に当社エンジニアのローテーションを促進しながら、技術力を高め、お客様に対する付加価値を高めていく取り組みを続けていきます。
- 特定のお客様、特定の業界に偏(かたよ)ることなく、幅広くサービスを展開することは、メイテックの強みですので、これからもその強みを活かして取り組んでまいります。

✓ お客さま（個別企業）別の内訳や見通しの公表は差し控えます（計数はご参考資料に掲載）



22

- 業種別の売上高です。
- 「自動車関連」が非常に高い比率を占めており、高い伸びもございます。
- 同時に、産業用機器、あるいは精密機器、電気・電子、そして情報処理・ソフトウェア関連という分野におきましても、まさしく世の中の技術開発の動向にあわせて、当社として攻めの営業を行っており、その結果がご覧の通りとなります。
- 当社のお客さまは、継続して環境問題をはじめ、サステナビリティ社会実現のための未来創りに貢献し取り組まれています。
- このような状況下で、当社は技術革新に対して今まで以上に付加価値のあるサービスを提供できるよう努めてまいります。
- 以上、2023年3月期第2四半期業績について、ご説明致しました。

2. 2023年3月期 業績予想

人と技術で次代を拓く

MEITEC
Engineering Firm at The Core

- 続いて、2023年3月期の業績予想について、
足元の状況を踏まえて修正しましたので、その概要を説明します。

業績予想・中期計画の進捗～最終年度

		2020年度	2021年度	2022年度	中期経営計画
		実績	実績	業績予想	目標
グループ 連結	売上高	966億円	1,071億円	1,195億円	1,350億円
	営業利益	102億円	128億円	158億円	180億円
	営業利益率	10.6%	12.0%	13.2%	13%
	当期純利益	70億円	92億円	109億円	120億円
	ROE	15.8%	20.6%	24.1%	25%以上
メイテック	売上高	715億円	770億円	835億円	900億円
	営業利益	86億円	105億円	127億円	135億円
	営業利益率	12.0%	13.7%	15.2%	15%
メイテック フィルダース	売上高	213億円	258億円	310億円	400億円
	営業利益	12億円	17億円	24億円	36億円
	営業利益率	5.5%	6.7%	7.7%	9%

中期経営計画の記述に関する注意事項

1. 中期経営計画を開示する本資料中の定量目標は、業績予想とは異なります。新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化懸念が業績に与える影響は、反映していません。
2. 本資料中の定量目標などは、あくまで、経営チームの強い意志に基づく中長期的な戦略を示すものに過ぎません。当社はこれらについて情報を更新する義務を負いません。
3. 正式な業績予想は証券取引所規則に基づく決算短信の開示をご参照下さい。

24

- まず、今期が最終年度となる現中期経営計画の実績と予想です。
- 2020年4月に発表しましたが、コロナ禍の状況の中でのスタートとなりました。したがって、一部施策の実施時期や方法の見直し等を行ったため、業績予想は目標を下回っております。
- 重点施策の進捗については、のちほどご説明させていただきます。

2023年3月期業績予想 グループ連結 期初予想比

- ✓ 売上高は、期初予想比+5億円 = 【上半期+7億円】 + 【下半期▲2億円】
- ✓ 営業利益は、期初予想比+4億円 = 【上半期+8億円】 + 【下半期▲4億円】
なお、販売管理費は、期初予想比▲4億円 = 【上半期▲4億円】 + 【下半期ほぼ±0】
- ✓ 当期純利益は、期初予想比+4億円 = 【上半期+6億円】 + 【下半期▲2億円】

(百万円未満切捨て)	'23年3月期 公表予想	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率
売上高	119,500	+500	+0.4%	58,029	61,471	▲229	▲0.4%
売上原価	86,700	+500	+0.6%	42,357	44,343	+143	+0.3%
販売管理費	17,000	▲400	▲2.3%	8,088	8,912	+12	+0.1%
営業利益	15,800	+400	+2.6%	7,584	8,216	▲384	▲4.5%
営業利益率	13.2%	+0.3%		13.1%	13.0%	▲0.9%	
経常利益	15,900	+400	+2.6%	7,635	8,265	▲435	▲5.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	10,900	+400	+3.8%	5,107	5,793	▲207	▲3.5%
1株当たり当期純利益(EPS)	136.04	+5.00		63.74			

25

- 2023年3月期のグループ連結の新たな業績予想と期初予想との比較です。
- 連結の売上高は、期初予想比+5億円の1,195億円、
営業利益は、期初予想比+4億円の158億円に修正いたしました。
これは販売管理費の減少を見込んでいるためです。
- 当期純利益は、期初予想比+4億円の109億円に修正いたしました。

2023年3月期業績予想 グループ連結 前期比

- ✓ 売上高は11.5%増収⇒積極採用と稼働率増加に伴う稼働人員数の増加を見込む
- ✓ 営業利益は23.3%増益⇒売上高増収により採用関連費用等の販管費増加の吸収を見込む

(百万円未満切捨て)	'23年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	119,500	+12,359	+11.5%	58,029	61,471	+5,245	+9.3%
売上原価	86,700	+7,782	+9.9%	42,357	44,343	+3,500	+8.6%
販売管理費	17,000	+1,594	+10.3%	8,088	8,912	+1,010	+12.8%
営業利益	15,800	+2,982	+23.3%	7,584	8,216	+735	+9.8%
営業利益率	13.2%	+1.2%		13.1%	13.0%	▲0.3%	
経常利益	15,900	+2,951	+22.8%	7,635	8,265	+722	+9.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	10,900	+1,659	+18.0%	5,107	5,793	+101	+1.8%
1株当たり当期純利益(EPS)	136.04	+22.19		63.74			

※2022年7月1日付けで普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。

2023年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益(EPS)については、当該株式分割の影響を考慮しております。

- 続いて、前期実績との比較です。
売上高は、前期比+11.5%、+123億円の増収で1,195億円、
営業利益は、前期比+23.3%、+29億82百万円の増益の158億円、
- 当期純利益は、前期比+18%、+16億59百万円の増益、109億円の予想としました。

2023年3月期業績予想 メイテック 期初予想比

- ✓ 期初予想比で、売上高は+5億円、営業利益は+4億円
⇒上半期の実績動向を反映

(百万円未満切捨て)	'23年3月期 公表予想	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率
売上高	83,500	+500	+0.6%	40,899	42,601	▲399	▲0.9%
売上原価	60,000	+300	+0.5%	29,634	30,366	▲134	▲0.4%
原価率	71.9%	▲0.0%		72.5%	71.3%	+0.4%	
販売管理費	10,800	▲200	▲1.8%	5,176	5,624	+124	+2.3%
営業利益	12,700	+400	+3.3%	6,088	6,612	▲388	▲5.6%
営業利益率	15.2%	+0.4%		14.9%	15.5%	▲0.8%	
経常利益	13,600	+400	+3.0%	6,986	6,614	▲386	▲5.5%
当期純利益	9,600	+400	+4.3%	4,937	4,663	▲237	▲4.8%
稼働率(全体)	96.5%	+0.7%		95.6%	97.4%	—	
稼働時間<h/day>	8.41	▲0.01		8.34	8.47	—	
採用数<名>	754	—					
新卒採用数	474	—					
中途採用数	280	—					
退職率	5.8%	—					
						2023年4月入社の新卒採用見込み数	期初予想比
						483	▲17

27

- メイテック単体の新たな業績予想と期初予想との比較です。
- 上半期の実績動向を反映し、
売上高は、期初予想比+5億円の835億円、
- 営業利益は、期初予想比+4億円の127億円としました。
- 当期純利益についても期初予想比で増益としました。

2023年3月期業績予想 メイテック 前期比

- ✓ 売上高は前期比8.4%増収、営業利益は同比20.4%増益
⇒積極採用と稼働率増加に伴う稼働人員数の増加を見込む

(百万円未満切捨て)	'23年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	83,500	+6,489	+8.4%	40,899	42,601	+2,432	+6.1%
売上原価	60,000	+3,496	+6.2%	29,634	30,366	+1,339	+4.6%
原価率	71.9%	▲1.5%		72.5%	71.3%	▲1.0%	
販売管理費	10,800	+839	+8.4%	5,176	5,624	+580	+11.5%
営業利益	12,700	+2,153	+20.4%	6,088	6,612	+513	+8.4%
営業利益率	15.2%	+1.5%		14.9%	15.5%	+0.3%	
経常利益	13,600	+2,474	+22.2%	6,986	6,614	+516	+8.5%
当期純利益	9,600	+1,548	+19.2%	4,937	4,663	+81	+1.8%
稼働率(全体)	96.5%	+2.2%		95.6%	97.4%	▲0.1%	
稼働時間<h/day>	8.41	▲0.01		8.34	8.47	—	
採用数<名>	754	+126		2023年4月入社の 新卒採用見込み数		22年4月 実績比	
新卒採用数	474	+12					
中途採用数	280	+114					
退職率	5.8%	—		483		+9	

28

- 続いて、前期実績との比較です。
- 積極採用によるエンジニア社員数の増員と、
早期配属対応による稼働率の増加に伴う稼働人員数の増加を見込み、
- 売上高は、前期比+8.4%、+64億89百万円の増収、
営業利益は、前期比+20.4%、+21億53百万円の増益、
当期純利益は、前期比+19.2%、+15億48百万円の増益予想としました。

2023年3月期業績予想 メイテックフィルダーズ 期初予想比

- ✓ 期初予想比で、売上高は±0億円⇒概ね、期初予想通りの稼働率を見込む
- ✓ 営業利益は+1.5億円⇒期初計画に対し、採用経費等による販管費の減少などを見込む

(百万円未満切捨て)	'23年3月期 公表予想	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率			
売上高	31,000	—	—	14,687	16,313	▲87	▲0.5%			
売上原価	23,950	—	—	11,414	12,536	+36	+0.3%			
原価率	77.3%	—	—	77.7%	76.8%	+0.6%	—			
販売管理費	4,650	▲150	▲3.1%	2,171	2,479	▲121	▲4.7%			
営業利益	2,400	+150	+6.7%	1,101	1,299	▲1	▲0.1%			
営業利益率	7.7%	+0.4%	—	7.5%	8.0%	+0.0%	—			
経常利益	2,400	+150	+6.7%	1,102	1,298	▲2	▲0.2%			
当期純利益	1,650	+100	+6.5%	757	893	▲7	▲0.8%			
稼働率(全体)	93.1%	▲0.2%	期初予想比 ±0%	90.2%	95.9%	▲0.3%	—			
稼働時間<h/day>	8.34	▲0.05	—	8.23	8.43	—	—			
採用数<名>	1,211	—	—	2023年4月入社の 新卒採用見込み数		期初 予想比				
新卒採用数	411	—	391					▲59		
中途採用数	800	—								
退職率	13.0%	+1.4%	—							

29

- メイテックフィルダーズの新たな業績予想と期初予想との比較です。
- 上半期実績が概ね期初予想通り推移したことから、
- 売上高は、期初予想から変更せず、310億円、
営業利益は、販管費の減少を見込み、
期初予想比+1.5億円の24億円としました。

2023年3月期業績予想 メイテックフィルダース 前期比

- ✓ 売上高は前期比20.1%増収、営業利益は同比38.6%増益
⇒積極採用と稼働率増加に伴う稼働人員数の増加を見込む

(百万円未満切捨て)	'23年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	31,000	+5,185	+20.1%	14,687	16,313	+2,486	+18.0%
売上原価	23,950	+3,934	+19.7%	11,414	12,536	+1,946	+18.4%
原価率	77.3%	▲0.2%		77.7%	76.8%	+0.2%	
販売管理費	4,650	+582	+14.3%	2,171	2,479	+335	+15.7%
営業利益	2,400	+668	+38.6%	1,101	1,299	+205	+18.8%
営業利益率	7.7%	+1.0%		7.5%	8.0%	+0.1%	
経常利益	2,400	+667	+38.5%	1,102	1,298	+204	+18.7%
当期純利益	1,650	+312	+23.4%	757	893	▲6	▲0.7%
稼働率(全体)	93.1%	+4.1%		90.2%	95.9%	+2.1%	
稼働時間(h/day)	8.34	▲0.05		8.23	8.43	—	
採用数<名>	1,211	+298					
新卒採用数	411	+109		2023年4月入社の 新卒採用見込み数		22年4月 実績比	
中途採用数	800	+189					
退職率	13.0%	▲0.5%		391		▲20	

30

- 続いて、前期実績との比較です。
メイテック同様、積極採用によるエンジニア社員数の増員と
早期配属による稼働率増加に伴う稼働人員数の増加を見込み、
- 売上高は、前期比+20.1%、51億85百万円増収、
営業利益は、前期比+38.6%、6億68百万円増益、
- 販売管理費は、前期比で+14.3%増加していますが、
これは、主に採用関連費用が増加したことが要因です。
- 当期純利益は、前期比+23.4%、16億50百万円としました。

利益配分に関する基本方針

✓ 新中期計画の利益配分は、資本と資金の質と量の充実度を踏まえ、既定方針に従う

2018年11月改定
 2017年5月改定
 2011年5月改定
利益配分方針

1. 自己資本の“質と量”が充実していること
2. 資金残高が事業運営上の必要資金*を上回っていること
 (*連結売上高の月商3ヶ月分)

総還元性向：100%以内を原則

配当

業績連動型配当：連結当期純利益の50%以上

最低限の配当：連結株主資本配当率(DOE)5%

**自己株式の
 取得・
 保有・消却**

取得：総還元性向と配当性向の水準を勘案して適宜実施

保有：発行済総数の5%を上限

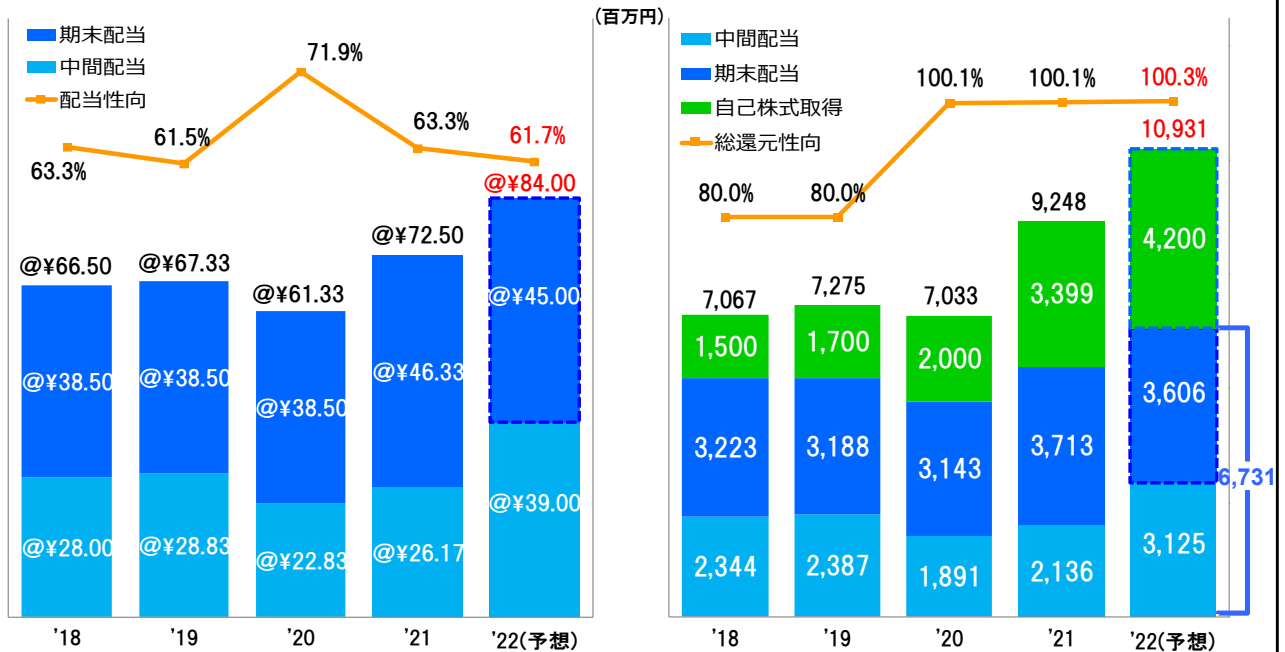
消却：上限超を当期末までに消却

✓ 自己株式は、経営計画の目標達成等に向けて、今後の成長戦略の実行と成長に伴うリスクに対処していく機動的な財務政策を可能とするために保有

- 「利益配分に関する基本方針」に変更はありません。

利益配分の実績と予想

- ✓ 2022年度の期末配当は45円、中間配当39円と合わせて年間配当金は84円
- ✓ 期末配当は期初公表予想比±0、総還元性向は100.3%、配当性向は61.7%を予想
- ✓ 総還元性向100% = (普通配当67億円+自己株式取得42億円) ÷ 当期純利益予想109億円



※2022年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施。1株当たりの配当金は、株式分割の影響を加味して遡及修正しております

32

- 次に、利益配分の実績と予想です。
- 中間配当は、四半期純利益が期初公表予想を上回ったため、期初に公表した配当性向60%に即して中間配当を見直し、1株あたり39円としました。
- これは、期初予想比+5円、前期実績比では、株式分割を考慮した額に対して、+12円83銭の実質増配となります。
- 期末配当は、期初予想通り、1株あたり45円といたします。
- これにより、年間配当は、総額約67億円で、一株あたり84円の予想となります。
- また、自己株式取得は42億円といたしました。本日リリースを公表させていただいておりますが、取得につきましては明日から実施します。

グループ一体で高付加価値を追求して事業モデルを改革

<p>最上級Primeのエンジニアリングソリューションを提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> お客様の関心は高まるも、社内目標に届かず 提案営業は増やしてきたが、質的水準は道半ば
<p>設計開発のデジタル化を大きく増やす</p>	<ul style="list-style-type: none"> エンジニア社員向けのデジタル技術教育を拡充中 デジタル技術だけでは、お客様の技術開発業務に支障が散見、重要な「既存とデジタルの技術の掛け合わせ」を引き上げ中
<p>地域(エリア・ブロック)へ権限を委譲</p>	<ul style="list-style-type: none"> お客様の事業再編等は増加の一途 → 遅れないように営業ほか3機能のグループ体制を再編中
<p>オペレーションの標準化を進め、効率を向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> 業務品質の向上と生産性・費用対効果の向上の両立に向けて、大きく進化するICTを積極的に取り組む策を構築中

33

- 中期計画の各重点施策の進捗です。
- 先ほど申し上げた通り、コロナ禍を受けて実施時期や方法の見直し等を行ったこともあり、未だ課題は残存しております。いずれの施策も、当社の中長期的な成長に欠かせないものですので、引き続き、取り組んで参ります。

2023年10月を目途に、持株会社体制並びに監査等委員会設置会社へ移行する検討を開始します。

移行の目的

- 果敢な経営判断を執り行うリーダーシップの発揮
- リスクテイクの環境整備や経営資源配分に対する監督の実効性向上
- グループ役職員の意識と行動の改革

- ✓ 持株会社は、監査等委員会設置会社とし、過半数を独立社外取締役とする予定

なお、その他具体的内容は、決定次第改めてお知らせします。

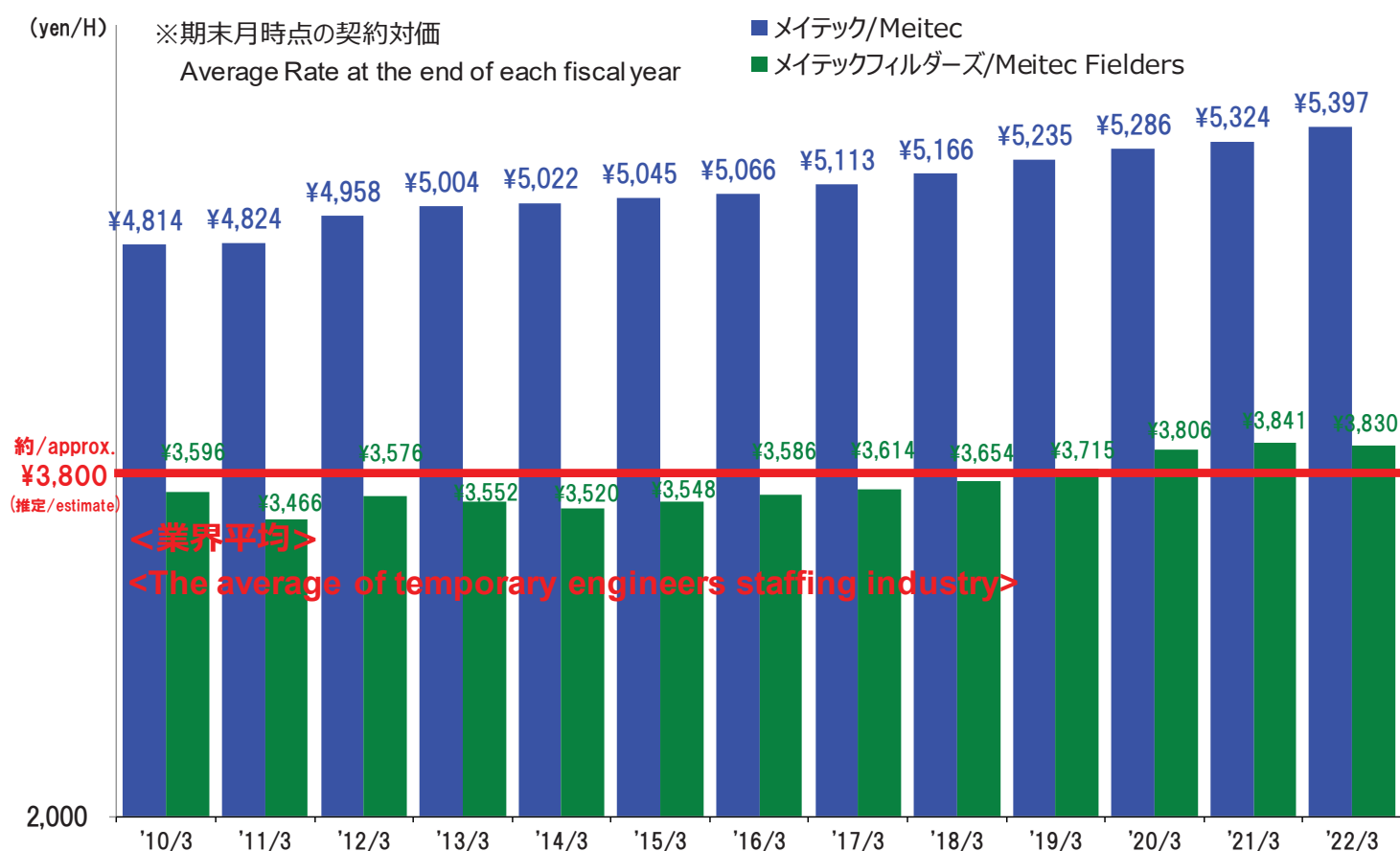
34

- 最後になりますが、体制移行などの検討開始につきましてご説明申し上げます。
- 当社は、5つの価値の持続的向上と、コーポレートガバナンスの強化を図りながらも、持続的成長と企業価値向上を目指し、取り組んでいます。
- 設計開発業務の技術革新や多様化、そして複雑化が進行する中、エンジニアリングソリューション事業として、お客さまに付加価値を提供できるよう取り組んでいます。
- お客様が、サステナビリティ社会の実現のために、環境問題やエネルギー、あるいは安心安全と色々なものに取り組んでいる状況の中において、これからも積極果敢に経営を行っていきたい、高付加価値サービスの提供を積極的に追求したい、という考えでございます。
- 移行の目的は3つでございます。
果敢な経営判断、
リスクテイクの環境整備や経営資源の配分に対する監督の実効性向上、
そして、グループ社員の意識と行動の改革です。
- 来年10月を目途に、検討を開始いたします。

- 私からの説明は以上です。
今後も皆様のご期待に応えられるよう、努力して参ります。
引き続き、ご理解、ご支援の程、宜しくお願い致します。
ご清聴、ありがとうございました。

3. ご参考資料

対価・単価・(レート) = [市場価値]



2023年3月期 第2四半期業績 各社別の概況

(百万円未満切捨て)	エンジニアリングソリューション事業				エンジニア紹介事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト
売上高	40,899	14,687	1,633	164	912
前期比 増減額	+4,057	+2,699	+163	+19	+179
前期比 増減率	+11.0%	+22.5%	+11.1%	+13.7%	+24.6%
営業利益	6,088	1,101	108	△2	327
前期比 増減額	+1,640	+463	+13	▲2	+113
前期比 増減率	+36.9%	+72.7%	+14.3%	—	+52.8%
経常利益	6,986	1,102	108	△2	327
四半期純利益	4,937	757	74	△2	226

37

2023年3月期 各社別の業績予想

(百万円未満切捨て)	エンジニアリングソリューション事業				エンジニア紹介事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト
売上高	83,500	31,000	3,400	340	1,730
前期比 増減額	+6,489	+5,185	+401	+20	+199
前期比 増減率	+8.4%	+20.1%	+13.4%	+6.3%	+13.1%
営業利益	12,700	2,400	240	0	530
前期比 増減額	+2,153	+668	+50	+4	+55
前期比 増減率	+20.4%	+38.6%	+26.5%	—	+11.7%
経常利益	13,600	2,400	240	0	530
当期純利益	9,600	1,650	150	0	360

38

業種別売上高推移【メイテック】

(百万円)

メイテック 百万円未満切捨て	2019年 3月期2Q	2020年 3月期2Q	2021年 3月期2Q	2022年 3月期2Q	2023年3月期2Q			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年 増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	10,542	11,060	9,789	9,953	10,986	26.9%	+1,032	+10.4%
航空機・ロケット関連	2,278	2,276	2,084	1,920	2,009	4.9%	+89	+4.7%
産業用機器、機械器具および装置関連	5,094	5,232	4,614	4,822	5,537	13.5%	+715	+14.8%
精密機器関連	3,123	3,400	3,689	4,014	4,475	10.9%	+461	+11.5%
情報通信機器関連	1,936	1,794	1,722	1,825	1,829	4.5%	+3	+0.2%
電気・電子機器、電気機械器具設計	4,080	3,896	3,467	3,613	3,961	9.7%	+347	+9.6%
半導体・集積回路関連	2,095	2,002	2,026	2,243	2,483	6.1%	+239	+10.7%
半導体製造装置関連	1,315	1,325	1,431	1,610	1,875	4.6%	+264	+16.4%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	2,587	2,719	2,789	3,290	3,836	9.4%	+546	+16.6%
プラント関連	1,259	1,374	1,299	1,381	1,518	3.7%	+136	+9.9%
建築関連	198	167	139	183	189	0.5%	+5	+2.8%
その他	1,603	1,725	1,791	1,981	2,197	5.4%	+215	+10.9%
合計	36,116	36,976	34,846	36,841	40,899	100.0%	+4,057	+11.0%

39

業種別売上高推移【メイテックフィルダース】

(百万円)

メイテックフィルダース 百万円未満切捨て	2019年 3月期2Q	2020年 3月期2Q	2021年 3月期2Q	2022年 3月期2Q	2023年3月期2Q			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年 増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	3,101	3,418	3,015	3,277	3,771	25.7%	+494	+15.1%
航空機・ロケット関連	174	182	195	203	181	1.2%	△ 22	△10.9%
産業用機器、機械器具および装置関連	1,524	1,909	1,958	2,213	2,774	18.9%	+561	+25.4%
精密機器関連	1,141	1,327	1,363	1,604	1,805	12.3%	+201	+12.6%
情報通信機器関連	331	371	341	308	316	2.2%	+8	+2.7%
電気・電子機器、電気機械器具設計	1,069	1,085	1,053	1,208	1,511	10.3%	+303	+25.1%
半導体・集積回路関連	347	345	359	413	518	3.5%	+104	+25.2%
半導体製造装置関連	654	688	568	644	881	6.0%	+237	+36.8%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	246	337	480	820	1,248	8.5%	+427	+52.1%
プラント関連	289	312	419	519	554	3.8%	+34	+6.7%
建築関連	48	8	4	10	28	0.2%	+17	+176.2%
その他	383	453	512	764	1,094	7.5%	+329	+43.2%
合計	9,314	10,439	10,272	11,987	14,687	100.0%	+2,699	+22.5%

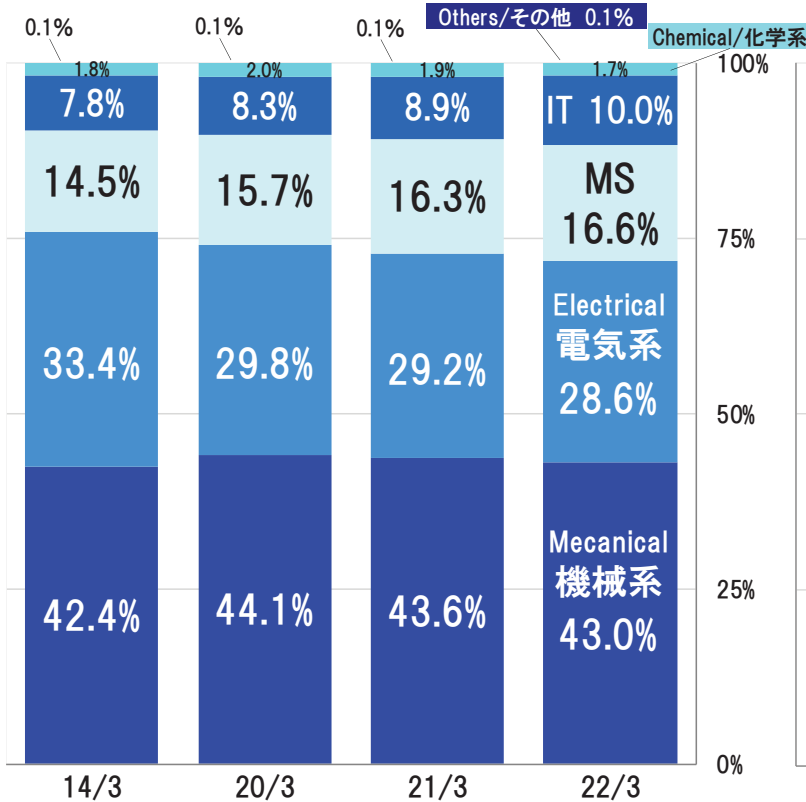
40

エンジニアの構成 メイテック

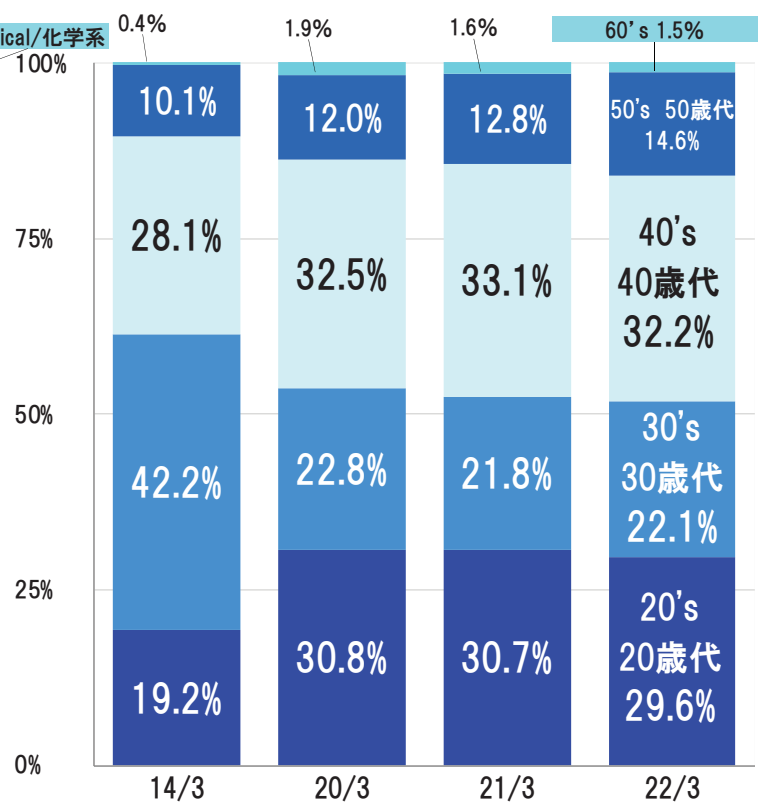
2022年3月期
決算説明資料再掲

人と技術で次代を拓く
MEITEC
Engineering Firm at The Core

技術分野/Technical field



年齢/According to age



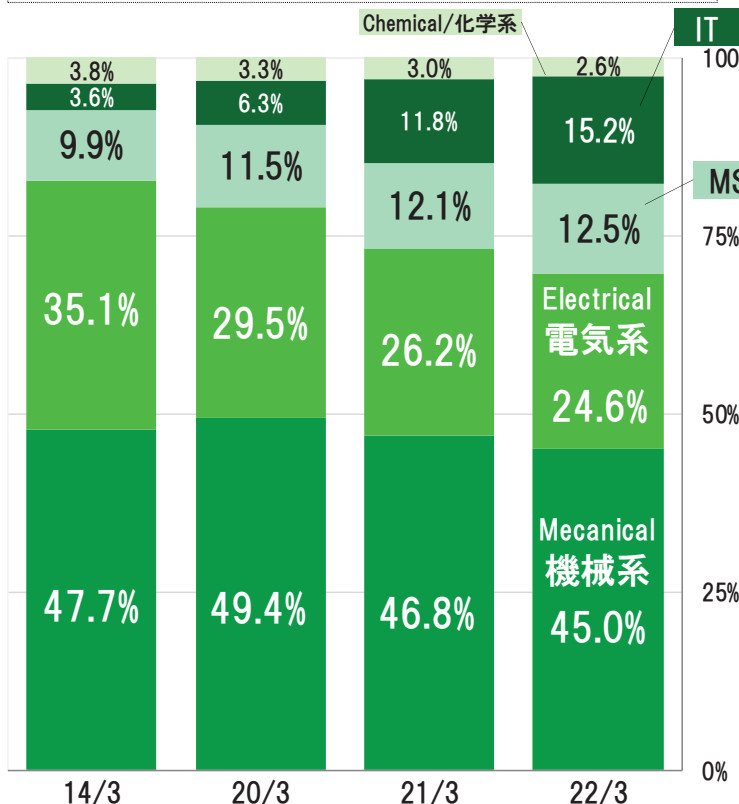
MS: Micro Computer System

エンジニアの構成 メイテックフィルダーズ

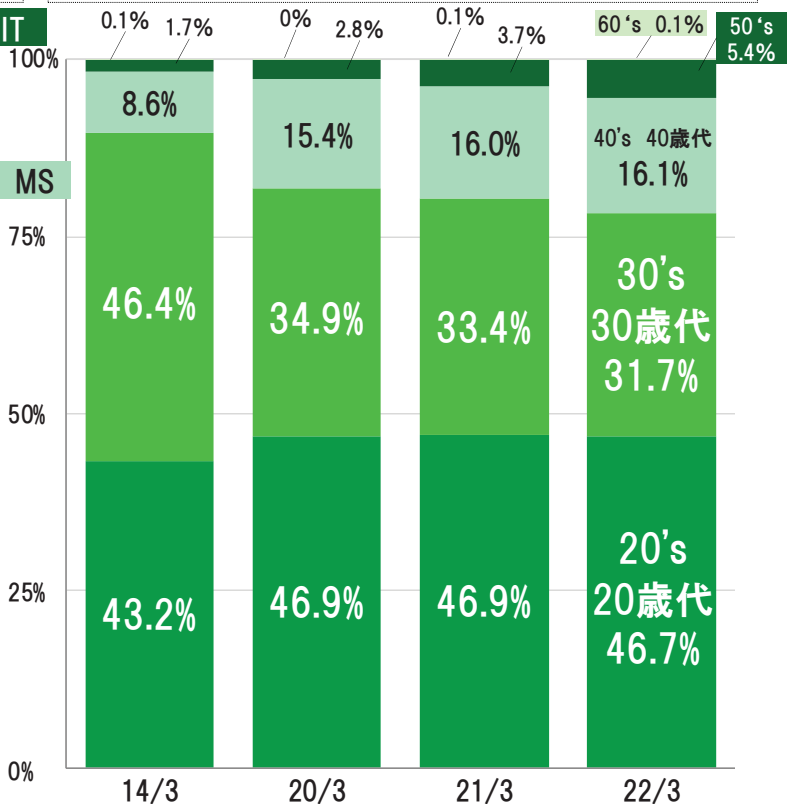
2022年3月期
決算説明資料再掲

人と技術で次代を拓く
MEITEC
Engineering Firm at The Core

技術分野/Technical field



年齢/According to age



MS: Micro Computer System

【連結】業績推移

(百万円)	2011-2Q	2012-2Q	2013-2Q	2014-2Q	2015-2Q	2016-2Q	2017-2Q	2018-2Q	2019-2Q	2020-2Q	2021-2Q	2022-2Q
売上高	31,937	34,130	35,754	39,300	42,143	44,111	45,867	47,621	49,577	47,091	50,915	58,029
原価	24,052	25,119	26,607	29,366	31,321	32,861	34,049	35,288	36,461	35,307	38,074	42,357
原価率	75.3%	73.6%	74.4%	74.7%	74.3%	74.5%	74.2%	74.1%	73.5%	75.0%	74.8%	73.0%
売上総利益	7,885	9,010	9,146	9,934	10,821	11,249	11,817	12,332	13,116	11,783	12,840	15,672
販売費及び一般管理費	5,556	6,119	6,239	5,941	6,077	6,178	6,375	6,505	7,113	6,905	7,503	8,088
販管費率	17.4%	17.9%	17.4%	15.1%	14.4%	14.0%	13.9%	13.7%	14.3%	14.7%	14.7%	13.9%
営業利益	2,328	2,891	2,907	3,992	4,744	5,071	5,442	5,827	6,003	4,878	5,336	7,584
営業利益率	7.3%	8.5%	8.1%	10.2%	11.3%	11.5%	11.9%	12.2%	12.1%	10.4%	10.5%	13.1%
営業外収益	46	74	33	24	14	11	9	7	22	31	70	52
営業外費用	24	20	9	3	35	7	5	5	4	1	1	1
経常利益	2,350	2,945	2,931	4,012	4,723	5,074	5,447	5,830	6,020	4,907	5,405	7,635
経常利益率	7.4%	8.6%	8.2%	10.2%	11.2%	11.5%	11.9%	12.2%	12.1%	10.4%	10.6%	13.2%
特別利益	—	47	—	7	1,084	2	—	11	—	—	—	—
特別損失	2	206	18	3,464	30	3	60	1	2	4	4	0
税金等調整前四半期純利益	2,347	2,786	2,913	555	5,777	5,073	5,386	5,840	6,018	4,903	5,401	7,635
税金費用など	1,051	1,094	1,207	361	1,979	1,607	1,860	1,954	2,047	1,764	1,852	2,527
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,295	1,692	1,706	194	3,798	3,466	3,526	3,885	3,970	3,138	3,549	5,107
純利益率	4.1%	5.0%	4.8%	0.5%	9.0%	7.9%	7.7%	8.2%	8.0%	6.7%	7.0%	8.8%

43

〈メイテック〉業績推移

(百万円)	2011-2Q	2012-2Q	2013-2Q	2014-2Q	2015-2Q	2016-2Q	2017-2Q	2018-2Q	2019-2Q	2020-2Q	2021-2Q	2022-2Q
売上高	25,256	27,125	28,150	30,682	33,131	34,073	35,544	36,116	36,976	34,846	36,841	40,899
原価	19,180	20,081	21,094	23,091	24,758	25,545	26,601	26,969	27,307	26,213	27,476	29,634
原価率	75.9%	74.0%	74.9%	75.3%	74.7%	75.0%	74.8%	74.7%	73.8%	75.2%	74.6%	72.5%
売上総利益	6,075	7,043	7,056	7,590	8,372	8,527	8,942	9,146	9,669	8,633	9,365	11,264
販売費及び一般管理費	4,131	4,583	4,664	4,325	4,444	4,426	4,512	4,502	4,907	4,676	4,917	5,176
販管費率	16.4%	16.9%	16.6%	14.1%	13.4%	13.0%	12.7%	12.5%	13.3%	13.4%	13.3%	12.7%
営業利益	1,944	2,460	2,392	3,265	3,927	4,100	4,430	4,644	4,762	3,956	4,447	6,088
営業利益率	7.7%	9.1%	8.5%	10.6%	11.9%	12.0%	12.5%	12.9%	12.9%	11.4%	12.1%	14.9%
営業外収益	337	291	403	435	497	585	751	749	902	943	581	899
営業外費用	19	11	4	3	30	6	2	4	3	1	1	1
経常利益	2,262	2,739	2,791	3,697	4,395	4,679	5,179	5,388	5,661	4,899	5,027	6,986
経常利益率	9.0%	10.1%	9.9%	12.0%	13.3%	13.7%	14.6%	14.9%	15.3%	14.1%	13.6%	17.1%
特別利益	—	—	—	8	1,084	15	30	11	—	—	—	—
特別損失	2	210	43	3,463	43	3	60	1	2	4	4	0
税引前四半期純利益	2,260	2,528	2,748	242	5,437	4,691	5,149	5,398	5,658	4,894	5,023	6,986
税金費用など	904	935	1,003	69	1,687	1,411	1,541	1,589	1,661	1,464	1,553	2,048
四半期純利益	1,356	1,593	1,745	172	3,749	3,279	3,608	3,808	3,997	3,429	3,470	4,937
純利益率	5.4%	5.9%	6.2%	0.6%	11.3%	9.6%	10.2%	10.5%	10.8%	9.8%	9.4%	12.1%

44

<メイテックフィルダース>業績推移

(百万円)	2011-2Q	2012-2Q	2013-2Q	2014-2Q	2015-2Q	2016-2Q	2017-2Q	2018-2Q	2019-2Q	2020-2Q	2021-2Q	2022-2Q
売上高	4,113	4,513	5,037	5,753	6,386	7,218	8,163	9,314	10,439	10,272	11,987	14,687
原価	3,134	3,436	3,879	4,453	4,965	5,637	6,357	7,245	8,095	8,007	9,425	11,414
原価率	76.2%	76.1%	77.0%	77.4%	77.7%	78.1%	77.9%	77.8%	77.5%	77.9%	78.6%	77.7%
売上総利益	978	1,076	1,157	1,300	1,421	1,580	1,806	2,069	2,344	2,265	2,562	3,273
販売費及び一般管理費	738	807	806	813	873	939	1,129	1,256	1,413	1,601	1,924	2,171
販管費率	17.9%	17.9%	16.0%	14.1%	13.7%	13.0%	13.8%	13.5%	13.5%	15.6%	16.1%	14.8%
営業利益	240	269	351	486	547	641	677	812	930	664	638	1,101
営業利益率	5.8%	6.0%	7.0%	8.5%	8.6%	8.9%	8.3%	8.7%	8.9%	6.5%	5.3%	7.5%
営業外収益	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	1	0
営業外費用	—	—	—	—	—	1	2	—	—	1	0	0
経常利益	242	270	352	486	548	639	674	812	930	663	639	1,102
経常利益率	5.9%	6.0%	7.0%	8.5%	8.6%	8.9%	8.3%	8.7%	8.9%	6.5%	5.3%	7.5%
特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期純利益	242	270	352	486	548	639	674	812	930	663	639	1,102
税金費用など	96	102	133	189	198	116	211	250	286	208	201	344
四半期純利益	145	167	218	297	349	523	462	561	644	454	438	757
純利益率	3.5%	3.7%	4.3%	5.2%	5.5%	7.3%	5.7%	6.0%	6.2%	4.4%	3.7%	5.2%

45

<メイテックネクスト>業績推移

(百万円)	2011-2Q	2012-2Q	2013-2Q	2014-2Q	2015-2Q	2016-2Q	2017-2Q	2018-2Q	2019-2Q	2020-2Q	2021-2Q	2022-2Q
売上高	283	368	447	536	639	758	818	894	867	665	732	912
原価												
原価率												
売上総利益	283	368	447	536	639	758	818	894	867	665	732	912
販売費及び一般管理費	203	246	278	355	435	475	539	602	629	490	518	585
販管費率	71.7%	67.0%	62.2%	66.3%	68.0%	62.6%	65.9%	67.4%	72.6%	73.7%	70.8%	64.1%
営業利益	80	121	169	180	204	283	279	291	237	174	214	327
営業利益率	28.3%	33.0%	37.8%	33.7%	32.0%	37.4%	34.1%	32.6%	27.4%	26.3%	29.2%	35.9%
営業外収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
営業外費用	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	0	—
経常利益	80	121	169	180	204	283	279	291	235	174	214	327
経常利益率	28.4%	33.0%	37.9%	33.7%	32.0%	37.4%	34.1%	32.6%	27.2%	26.3%	29.2%	35.9%
特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期純利益	80	121	169	180	204	283	278	291	235	174	214	327
税金費用など	—	9	55	64	67	90	87	89	72	54	67	100
四半期純利益	80	112	114	116	136	193	191	202	163	119	146	226
純利益率	28.4%	30.5%	25.5%	21.6%	21.4%	25.5%	23.4%	22.6%	18.8%	18.0%	20.1%	24.8%

46

【連結】バランスシート推移

(百万円)	2011/9/30	2012/9/30	2013/9/30	2014/9/30	2015/9/30	2016/9/30	2017/9/30	2018/9/30	2019/9/30	2020/9/30	2021/9/30	2022/9/30
現金・預金	24,504	27,506	27,866	30,719	35,716	34,954	38,425	40,838	42,131	44,838	46,250	49,128
受取手形・売掛金	9,391	10,036	10,070	11,680	12,048	12,695	13,354	13,100	13,709	13,043	14,518	16,425
流動資産合計	37,128	40,935	42,090	46,427	52,071	52,568	55,645	55,348	57,148	59,437	62,260	67,233
有形固定資産合計	11,465	10,920	10,785	7,333	5,980	5,632	5,498	5,296	5,364	5,199	5,046	4,895
固定資産合計	17,494	16,215	15,799	12,393	12,271	11,183	11,743	14,168	14,408	14,525	13,897	14,513
資産合計	54,623	57,150	57,890	58,821	64,343	63,752	67,389	69,516	71,556	73,962	76,158	81,747
流動負債合計	8,409	9,760	9,642	11,351	12,850	12,923	14,119	14,929	14,468	13,533	14,702	18,090
固定負債合計	8,890	9,496	10,256	10,857	12,046	13,555	14,133	14,826	15,540	16,021	16,447	16,895
負債合計	17,299	19,257	19,898	22,209	24,897	26,478	28,252	29,755	30,009	29,555	31,150	34,986
株主資本	38,146	38,744	38,816	38,401	41,387	39,570	41,118	41,575	43,219	45,900	46,303	47,850
その他	▲822	▲851	▲824	▲1,789	▲1,941	▲2,296	▲1,981	▲1,813	▲1,672	▲1,492	▲1,295	▲1,089
純資産合計	37,324	37,893	37,991	36,612	39,445	37,273	39,136	39,761	41,547	44,407	45,008	46,761

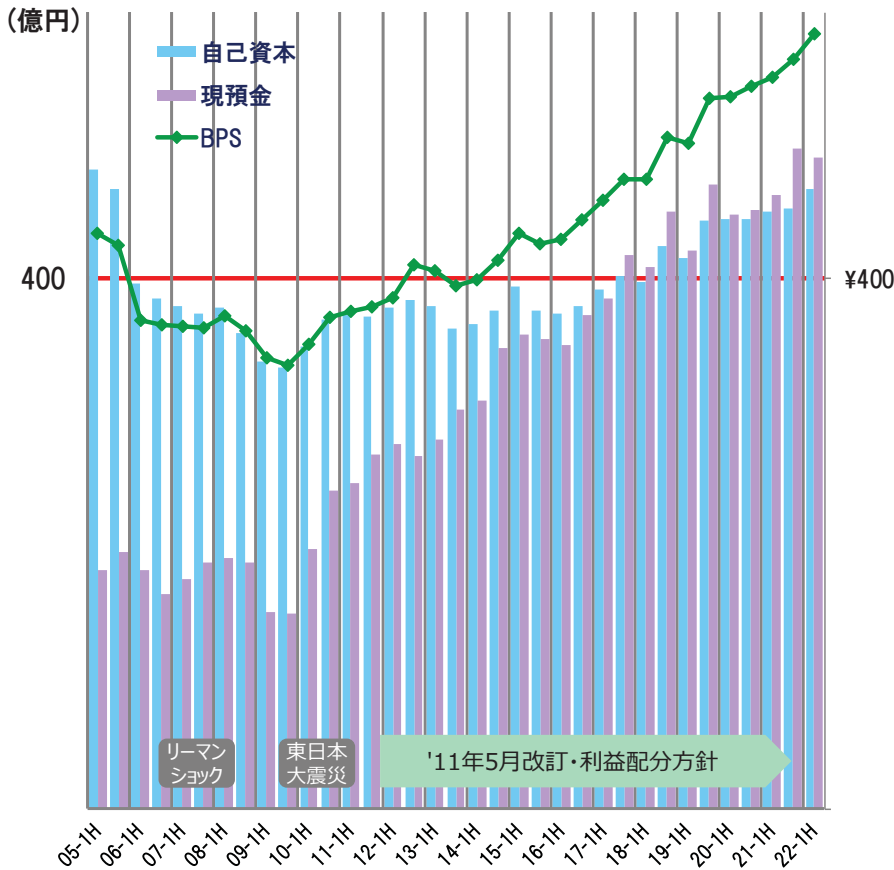
47

利益配分実績と予想

(百万円未満・四捨五入)	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	実績 2021年度	予想 2022年度
総還元性向(連結)	92.9%	99.0%	101.2%	116.8%	100.0%	100.1%	80.0%	80.0%	80.0%	100.1%	100.1%	100.3%
配当性向(連結)	68.5%	53.2%	56.1%	92.4%	53.5%	55.2%	61.8%	63.3%	61.5%	71.9%	63.3%	61.7%
純資産配当率(連結)	5.2%	8.4%	6.0%	9.2%	11.4%	11.6%	12.9%	13.6%	12.9%	11.4%	13.1%	
※年間配当												
1株当たり	@¥19.50	@¥33.00	@¥24.00	@¥37.00	@¥48.00	@¥50.50	@¥59.00	@¥66.50	@¥67.33	@¥61.33	@¥72.50	@¥84.00
金額(百万円)	1,925	3,134	2,220	3,373	4,286	4,344	5,008	5,567	5,575	5,033	5,848	6,731
※中間配当												
1株当たり	@¥9.67	@¥10.00	@¥10.50	@¥14.67	@¥21.00	@¥22.67	@¥24.83	@¥28.00	@¥28.83	@¥22.83	@¥26.17	@¥39.00
金額(百万円)	961	981	983	1,344	1,908	1,968	2,119	2,344	2,387	1,891	2,136	3,125
※期末配当												
1株当たり	@¥9.83	@¥23.00	@¥13.50	@¥22.33	@¥27.00	@¥27.83	@¥34.17	@¥38.50	@¥38.50	@¥38.50	@¥46.33	@¥45.00
金額(百万円)	965	2,153	1,237	2,029	2,378	2,375	2,889	3,223	3,188	3,143	3,713	3,606
自己株式取得												
株数(千株)	421	1,506	641	269	921	915	257	280	303	390	500	
金額(百万円)	700	2,800	1,800	899	3,799	3,600	1,500	1,500	1,700	2,000	3,399	4,200
総利益配分額(百万円)	2,625	5,934	4,020	4,273	8,086	7,944	6,508	7,067	7,275	7,033	9,248	10,931
株式消却												
株数(千株)	400	1,700	500	300	900	1,300		700	300	400	500	
株価												
期初4月1日	¥1,621	¥1,681	¥2,193	¥2,857	¥3,965	¥3,865	¥4,505	¥5,960	¥5,130	¥4,065	¥6,040	¥6,660
期末3月31日	¥1,669	¥2,343	¥2,930	¥4,025	¥3,935	¥4,520	¥5,890	¥5,030	¥4,300	¥6,110	¥6,650	
※1株当たり当期純利益	@¥28.48	@¥62.03	@¥42.77	@¥40.04	@¥89.75	@¥91.44	@¥95.55	@¥105.14	@¥109.45	@¥85.26	@¥113.85	@¥136.04
※1株当たり純資産	@¥378.37	@¥409.87	@¥394.28	@¥412.93	@¥426.20	@¥443.52	@¥474.67	@¥506.14	@¥535.34	@¥544.81	@¥565.21	

※1株当たり指標は、2022年7月1日効力発生の株式分割後（1株につき3株）の株式数を基準に算定

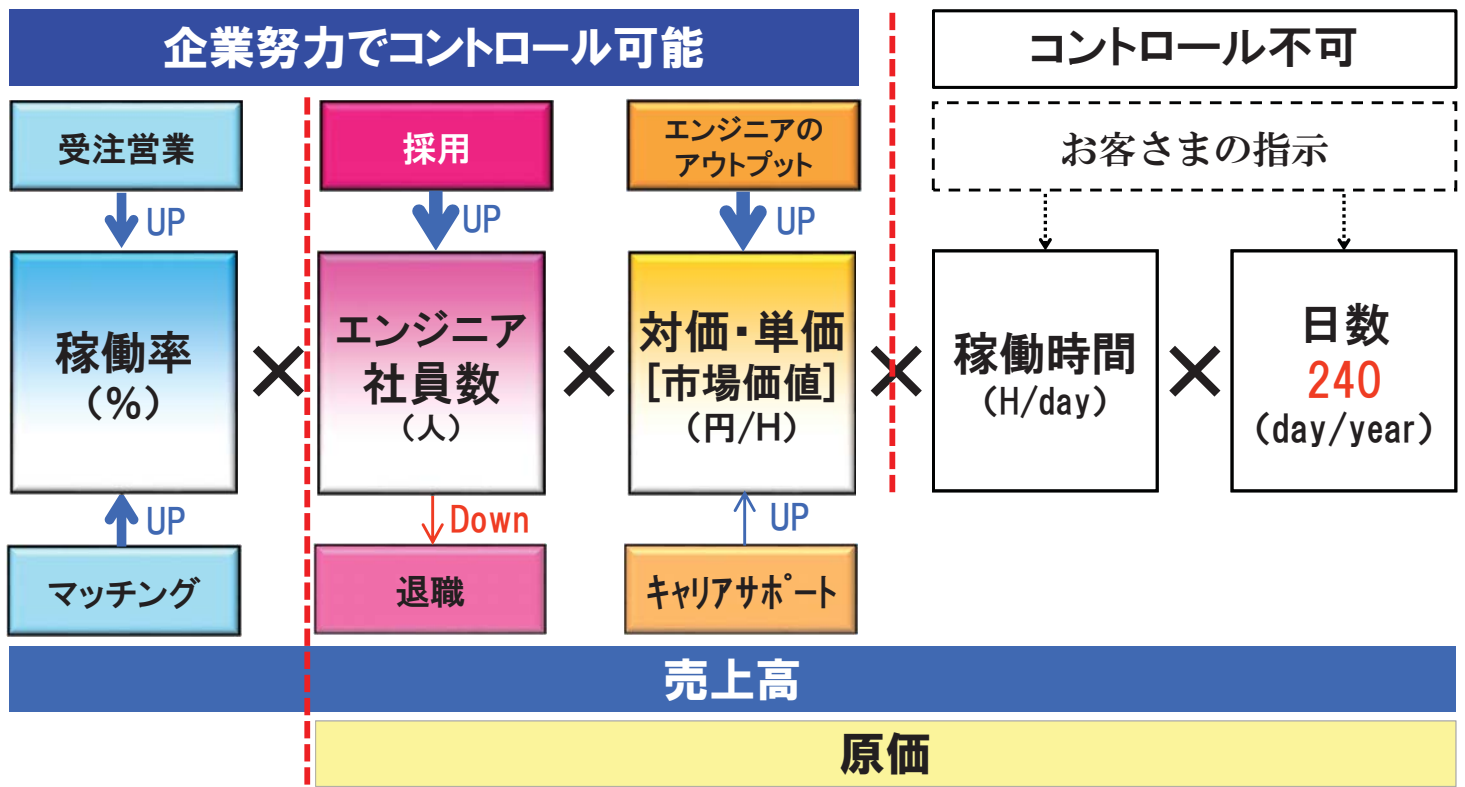
48



- 無期雇用エンジニア派遣事業では、経済危機下でも、エンジニアの雇用を守り抜く事が持続的成長に不可欠
→エンジニアは、安定雇用を前提として、自身のキャリアを磨く事に専念し続ける
- そのためには、資金残高にも配慮しつつ、財務の安全性につながる「自己資本の“質と量”の充実」を優先する

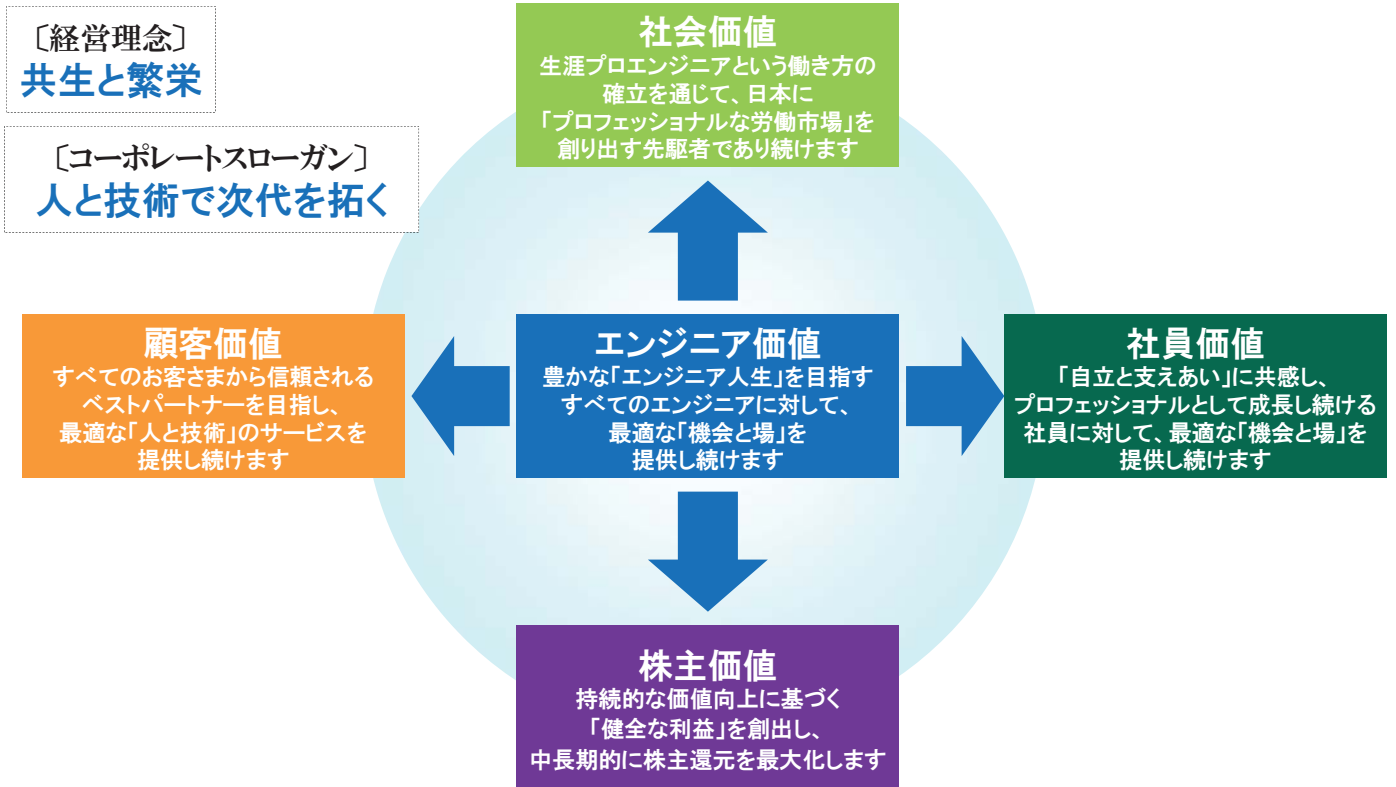
売上高・原価の概要(派遣型)

✓ 「稼働率と対価」を維持・向上しながら、エンジニア社員数の増員が成長の鍵



グループの目指すべき姿～5つの価値

私たちメイテックグループは、全社員がつながりあい、エンジニア価値を起点として、5つの価値を持続的に向上させます



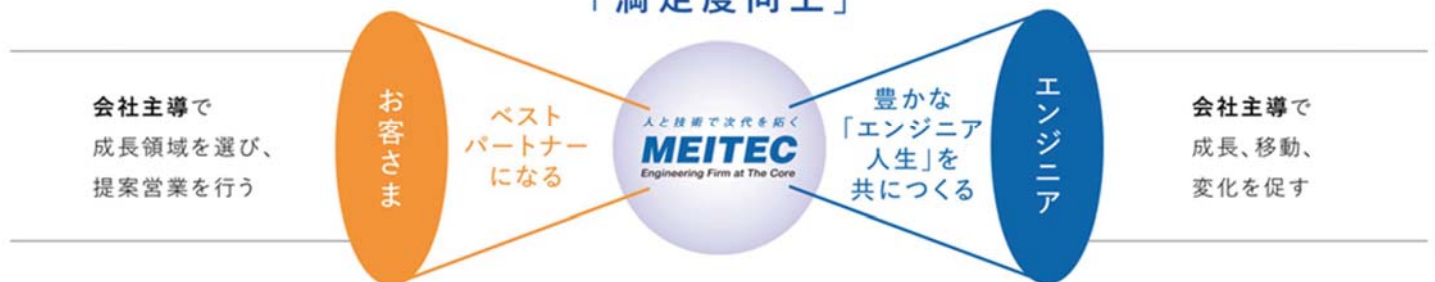
51

追求すべき目的

The Transformation

お客さまとエンジニアのさらなる「満足度向上」へ

「満足度向上」



52

Engineering Firm at The Core

私たちは「人と技術」でものづくりの核心を担う、
エンジニア集団です

エンジニアに豊かな「エンジニア人生」を提供し、
お客さまにとって欠かせない真の「ベストパートナー」を実現していく存在でありたい。

今まで「人と技術で次代を拓いてきた」私たちだからこそ、今、
そしてこれからもエンジニア採用市場・労働市場と設計・開発業務市場の
双方において、“核心”を担える集団であり続けます。

人と技術で次代を拓く
MEITEC
Engineering Firm at The Core

53

Engineering Firm

メイテックグループの社員一人ひとりが
「自立と支え合い」の精神でお互いを高め合い、
成長し続けるエンジニアのプロフェッショナル集団であること

The Core

製造業の技術革新において、「大事な、欠かせない」価値を
創り出す存在であること

世の中のエンジニアが職業を軸に働き続ける上で、
「大事な、欠かせない」働き方を提供できる存在であること

Engineering Firm at The Core

私たちは「人と技術」でものづくりの核心を担う、
エンジニア集団です

E 環境	S 社会	G ガバナンス
<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>  <ul style="list-style-type: none"> 技術革新を推進し、環境・エネルギー等の課題解決に貢献 技術革新とイノベーションを推進し産業と経済成長に貢献 	<p>8 働きがいも経済成長も</p>  <ul style="list-style-type: none"> プロフェッショナルな労働市場の創出を通じて、持続可能な経済成長に貢献 	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>  <p>高度な技術教育と生涯学習の促進</p>
		<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>  <p>国籍・性別・年齢に関わらず、公平な「機会と場」の提供</p>
		<p>16 平和と公正をすべての人に</p>  <p>グループCG方針 社員行動規範の遵守徹底</p>

55

社会課題の解決に向けて取り組む目標(補足説明)

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



人と技術で次代を拓く

MEITEC

Engineering Firm at The Core

〔経営理念〕
共生と繁栄

8 働きがいも経済成長も



私たちエンジニア集団は、お客さまの開発業務を通じて、
お客さまと共に、社会課題の解決に取り組めます

多くのお客さまで共通するマテリアリティ

3 すべての人に健康と福祉を



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を

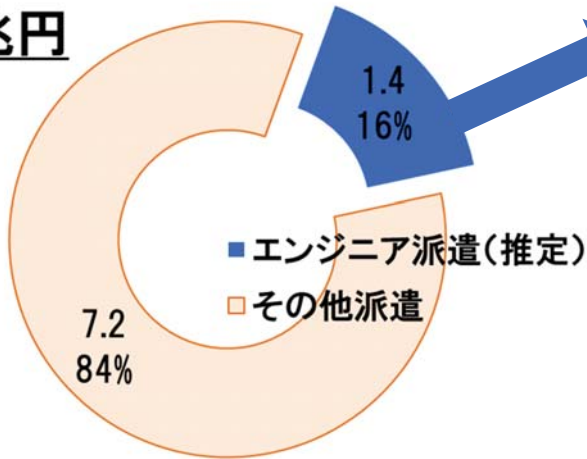


17 パートナーシップで目標を達成しよう

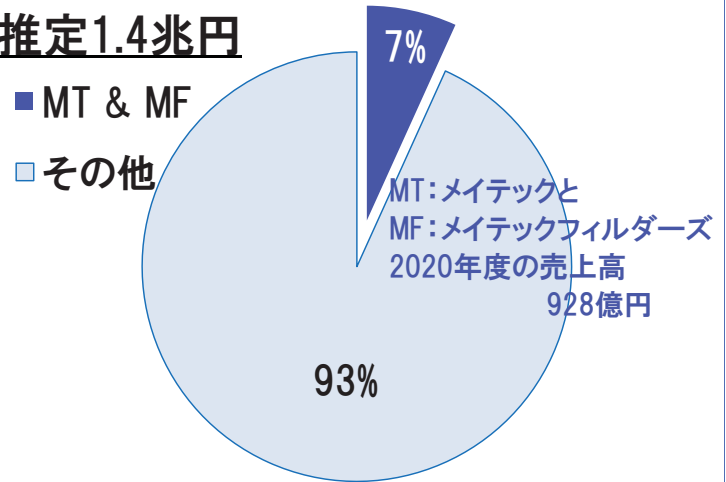


56

2020年度の労働者派遣事業・売上高
8.6兆円



エンジニア派遣市場(推定)
推定1.4兆円



2022年3月

メイテック

¥5,397

メイテックフィルダーズ

¥3,830

エンジニア派遣
(推定)

約¥3,800

出所:厚生労働省「労働者派遣事業報告書の集計結果」、推定値は当社試算。

注:当社は推定値に関して何ら一切の責任を負いません。

57

コーポレート・ガバナンス

I. 会社の機関

1.組織形態 監査役設置会社

2.会社独自の取り組み

①コーポレートガバナンス委員会

委員長:社外取締役、委員:取締役全員

- ・取締役会の実効性に関する分析・評価
- ・ガバナンス等の基本事項ほかの協議

②役員人事諮問委員会

委員長:社外取締役、委員:CEOと社外取締役

プロセスの適正性の評価

- ・代表取締役CEOの選解任
- ・社内業務執行取締役のパフォーマンス評価
- ・取締役・監査役候補者の指名
- ・社内業務執行取締役の報酬

CEO候補者選考協議会

II. 取締役会などの構成(2021年12月21日改正)

2023年6月定時株主総会の任期まで、
取締役総数9名のうち、
独立社外取締役4名(44%)の構成とし、
本方針を2023年6月定時株主総会までに改定

III. 役員報酬

固定報酬

	改正:2019年3月26日～	
代表取締役社長 グループCEO、CEO兼COO	年額 28,800千円	(月額 2,400千円)
取締役副社長	年額 24,000千円	(月額 2,000千円)
取締役	年額 19,200千円	(月額 1,600千円)
社外取締役	年額 9,000千円	(月額 750千円)
常勤監査役	年額 24,000千円	(月額 2,000千円)
非常勤監査役	年額 7,800千円	(月額 650千円)

取締役(のみ)に対する業績連動報酬など

	改正:2022年5月12日～	
連結当期純利益(業績連動 役員報酬を含まない)金額の	2.5%以内 上限:年額250百万円	
うち社外取締役	支給対象外	
うち税引後の20%相当額を	自社株式取得に充当 (役員持株会方式)	

58

株主セグメント	2022年9月30日現在			
	株主数(名)	構成比	所有株式数(株)	構成比
銀行	8	0.2%	411,500	0.5%
信託銀行	11	0.2%	20,036,300	23.8%
生保・損保会社	22	0.4%	10,030,699	11.9%
証券金融・その他金融会社	3	0.1%	52,380	0.1%
証券会社	33	0.7%	1,235,718	1.5%
事業会社・その他法人	66	1.3%	439,833	0.5%
外国法人・外国人	265	5.3%	40,460,023	48.0%
個人その他	4,614	91.9%	11,633,547	13.8%
合計	5,022	100.0%	84,300,000	100.0%

59

会社概要 メイテック

本 社	東京都台東区
本 店	愛知県名古屋市西区
証券コード	9744(東証プライム)
設 立	1974年(昭和49年)7月17日
取 引 先	上場企業および優良中堅企業約1,400社
営業拠点	東京・名古屋・大阪など国内主要都市42拠点
グループ会社	<p>【エンジニアリングソリューション事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 株式会社メイテックフィルダーズ ■ 株式会社メイテックキャスト ■ 株式会社メイテックEX ■ 株式会社メイテックビジネスサービス <p>【エンジニア紹介事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 株式会社メイテックネクスト

60